令和8年度

治水対策事業

新池調整池改築工事

仕様書

施　工　場　所　　東広島市八本松東三丁目

東広島市

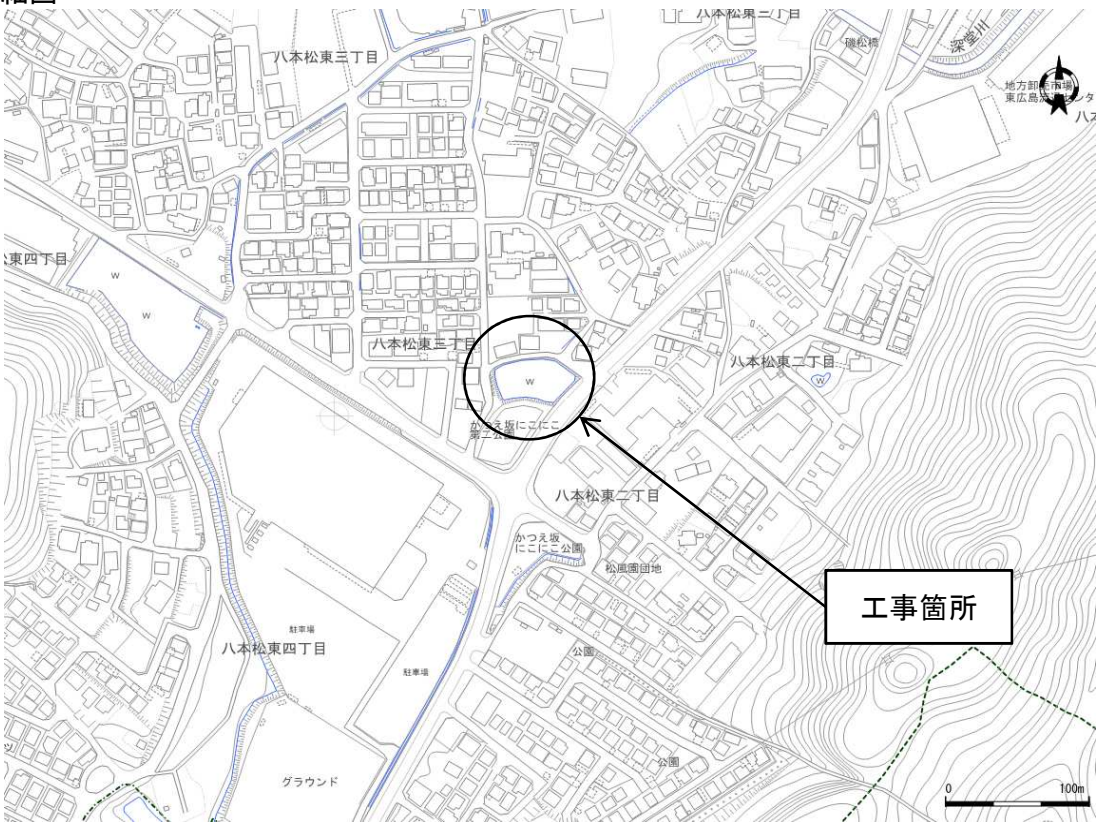
位置図

治水対策事業
新池調整池改築工事

広域図



詳細図



特　記　仕　様　書

（令和8年度　治水対策事業　新池調整池改築工事）

第1章　総則

1. 適用
2. 前払金
3. 債務負担
4. 現場代理人の兼務
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休２日適用工事等　週休２日
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章　工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 六価クロム溶出試験

第3章　施工条件

1. 工程
   (1) 関連する別途工事
2. 安全対策
   (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
3. 盛土・埋戻土
   (1) 発生土(搬入)(他工事からの流用)
   (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
4. 建設副産物
   (1) 建設発生土（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出）
   (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
5. その他

第4章　その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等

特　記　仕　様　書

第1章　総則

1.　適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

(1)　「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-27第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)

(2)　「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。

(3)　「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。

(4)　「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。

(5)　「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。

(6)　「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。

(7)　「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。

(8)　「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。

(9)　「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。

(10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。

(11)　「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。

(12)　「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見　出　し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2.　前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあっては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

・建設工事請負代金前金払実施要領
・建設工事請負代金中間前金払実施要領
・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 債務負担

各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

令和8年度　34,000,000円
令和9年度　残額

出来高予定額

令和8年度　34,000,000円
令和9年度　残額

発注者は、予算の都合その他の必要があるときは、支払い限度額及び出来高予定額を変更することができる。

支払い方法について、次のとおりとする。

前金払い　　請求可

契約会計年度において契約会計年度及び翌会計年度の出来高予定額の40%を請求できるものとする。なお、余裕期間制度適用工事においては「契約会計年度」を「工期の始期の属する年度」とする。

中間前金払・部分払い

契約約款特約事項22項により、契約締結時にいずれかを選択するものとする。ただし、中間前金払いを選択した場合においても、契約会計年度は、出来高予定額に係る当該年度末の出来高に対する部分払いを請求できるものとする。

4. 現場代理人の兼務

1　現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

2　発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

3　発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

⑴ 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
⑵ 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
⑶ 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
⑷ 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
⑸ 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
⑹ その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

4　重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成17年2月7日前の町の区域とする。

5.　履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月７日までに提出すること。

6.　官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7.　工事中情報共有システム（発注者指定型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。

（２）工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。

（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）

http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html

（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

（６）運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

１）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規程（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規程（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

２）「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。

３）「4.検査」は適用しない。

４）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

５）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8.　熱中症対策に資する現場管理費の補正

（１）　本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

（２）　工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

（３）　真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。

ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数　(WBGT) を対象とする。

（４）　気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

（５）　受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

（６）　受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

（７）　積算方法は次のとおりとする。

１）補正方法

ア　受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ　真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ　補正値（%）＝真夏日率×1.2
2）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
（8） 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
（9） 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保
1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
2 受注者は、建設工事請負契約約款第４７条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休２日適用工事等　週休２日
本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。
なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休２日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて
本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。
1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
2 計画の掲示及び公表
受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。
4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m3以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合

(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章　工事材料

1.　見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	ＪＩＳ製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	セメント系固化材	

2.　品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	ＪＩＳ製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	セメント系固化材	

3.　六価クロム溶出試験

本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。
なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数
　土工攪拌混合工法：　　配合設計段階　1検体

第3章　施工条件

1.　工程

(1) 関連する別途工事

工事名　　八本松スマートインターチェンジ工事
影響箇所　　盛土工
他工事の内容　　建設発生土の受入

2.　安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員　　・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

3.　盛土・埋戻土

(1) 発生土(搬入)(他工事からの流用)

本工事では、他工事からの発生土として次の搬入を予定している。

搬入元工事名　　八本松スマートインターチェンジ工事
搬入量　　220m3(盛土換算数量)
受渡し場所　　工事箇所
その他　　工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難い場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、　71m3(ほぐし)　の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

4.　建設副産物

(1) 建設発生土（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出）

当該工事により発生する建設発生土は、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

粘性土

（名称）　　株式会社大地リサイクルセンター第3処分場

（所在地）　　東広島市河内町戸野字荏田5861

（運搬距離）　　11.9ｋｍ

(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　7.6ｋｍ　を見込んでいる。

5.　その他

第4章　その他

1.　工事関係書類

⑴ 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。

⑵ 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2.　工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和８年８月）」によるものとし、納納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかと、紙媒体のダイジェスト版（着手前及び完成、主たる工種の施工状況）とする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3.　疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

特記仕様書（中東情勢の変化による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更について）

１　本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下、「調達検討資材」という）の調達に必要となる経費（以下、「別途調達経費」という）について、設計変更により計上できる工事である。

２　調達検討資材

ナフサを由来とする主要な建設資材の一覧

資材カテゴリ	主成分・性質
ジオテキスタイル	ＰＰ、ＰＥＴ
防草シート	ＰＰ、ＰＥＴ
排水材・フィルター	ＰＰ、ＰＥＴ
パイプ・配線管	塩ビ、ＰＥ、ＰＰ
ケーブル・配線管	塩ビ、ＰＥ
接着剤	ポリウレタン、エポキシ樹脂
塗料・シンナー	トルエン・キシレン等
止水材・シーリング材	ポリウレタン、アクリル
防水シート（トンネル）	塩ビ、合成ゴム
コンクリート混和材	ポリカルボン酸エーテル
仮設資材（ブルーシート、土のう）	ＰＥ、ＰＰ、ＰＶＣ
断熱材	ポリウレタン、ポリスチレン

※代表的なナフサ由来の資材の一例であり、この一覧にない場合でも協議することができる。
ただし、ナフサ由来の資材であることを確認すること。

３　内容

（１）　受注者は、調達検討資材について、別途調達経費が必要となる場合には、事前に「(様式１) 調達検討資材に関する協議書」を提出し、監督職員と協議するものとする。ただし、調達検討資材を直ちに購入契約する必要がある等、迅速な対応が求められる場合には、口頭、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、次のとおり想定している。

①　調達検討資材の代替資材を調達した場合
（例：塩化ビニル管を鉄管やコンクリート管に変更して施工する場合）

②　調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
（例：通常より遠方から調達する必要があり、運搬費が追加で必要な場合）

③　調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）
（例：通常より調達ロットを小さくせざるを得なくなり、単価が高くなる場合）

（２）　受注者は、設計変更に際し、「(様式２）調達検討資材に関する実施報告書」及び実際の取引伝票、請求書等（調達時期、購入数量、購入単価が記載された資料）を監督職員に提出すること。

（３）　妥当性が確認された別途調達経費については、設計変更の対象とする。ただし、受注者の責めに帰すべき事由により生じた増加費用については、設計変更の対象としない。

（４）　受注者は、代替資材を調達する場合には、当該代替資材が設計図書で求める機能や品質等を満足していることが確認できる資料（カタログ等）を作成し、監督職員に提出しなければならない。

※ 様式については、契約課ホームページに掲載

4　積算方法

（1）　設計変更は、精算変更時（指定部分がある場合には、その指定部分の精算変更時）に行うことを基本とする。

（2）　設計変更を行う対象数量の考え方は、次のとおりとする。

既済部分について出来高部分払いを行っている場合は、当該既済部分払いの対象となった出来高部分に係る数量を除いた数量を設計数量とする。

証明された数量と対象数量の考え方
証明数量＜設計図書の数量 → 設計変更不可。 設計図書の数量≦証明数量≦設計数量 → 設計変更可。対象数量は証明数量 設計数量＜証明数量 → 設計変更可。対象数量は設計数量 （設計図書の数量：設計図書（数量総括表や図面等）に記載されている数量 設計数量：設計図書の数量にロスを加えた数量（積算上の数量） 証明数量：受注者から証明された数量）

※精算変更見込み数量を考慮すること。

換算値などを用いて明示した調達数量については、受発注者間で合意した換算値等や実際の使用量などを基に、受発注者間で協議して最終的な設計数量を決定すること。

（3）　設計変更に用いる単価は、実際の取引伝票、請求書等で確認出来た実際の購入価格とする。

（4）　別途調達経費は、直接工事費に計上するものとする。

材料費が個別に設定されている場合は、実際の購入価格に入れ替えて設計変更を行うこと。土木工事標準単価など材料費が分離できない場合は、調達検討資材の当初積算時点での実勢価格（物価資料等）と実際の購入価格の差分を計上して設計変更を行うこと。なお、当初積算時点の実勢価格（物価資料等）が掲載されていない場合は、受注者に当初積算時点の取引価格を確認の上、差分を算出すること。

（5）　本運用に基づく設計変更内容は、建設工事請負契約約款第 25 条（スライド条項）の対象外とする。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂	m3		660	レベル4
安定処理工		式		1	レベル3
安定処理	セメント量:5.0t/100m3 セメント系固化材　一般軟弱土用	m2		420	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上	m3		260	レベル4
流用土		m3		220	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部	m2		130	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し	m2		280	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂	m3		590	レベル4
残土等処分	粘性土	m3		590	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
防護柵撤去工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
防護柵撤去(ガードレール)	土中建込	m		65	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		7	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	無筋コンクリート殻	m3		7	レベル4
殻処分	無筋コンクリート殻	t		16	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
コンクリートブロック工(平ブロック張)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m		123	レベル4
平ブロック張	平ブロック控120㎜	m2		318	レベル4
目地板	瀝青繊維質目地板t=10㎜	m2		5	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		135	レベル4
張りコンクリート		式		1	レベル3
張りコンクリート	t=10cm 18-8-20BB	m3		13	レベル4
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m		14	レベル4
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2		12	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3		7	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
目地板	瀝青繊維質目地板t=10㎜	m2		0.4	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		14	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	m		104	レベル4
側溝蓋	鋼製グレーチング T-2	枚		2	レベル4
調節槽		式		1	レベル3
洪水調節槽	B1400×L2150×H2050 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
法面小口止	18-8-40BB	箇所		1	レベル4
小型重力式擁壁	SGW16 18-8-40BB	m		1	レベル4
延長暗渠	HP 300-180 °	m		2	レベル4
場所打平水路	止コン 18-8-40BB	m		1	レベル4
場所打平水路	張コン 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
洪水吐1	北東側洪水吐 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
洪水吐1下流水槽	グレーチング改修 24-8-40BB	箇所		1	レベル4
洪水吐2	西側洪水吐 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
水路用スクリーン	300用	基		1	レベル4
集水桝工		式		1	レベル3

工事数量総括表

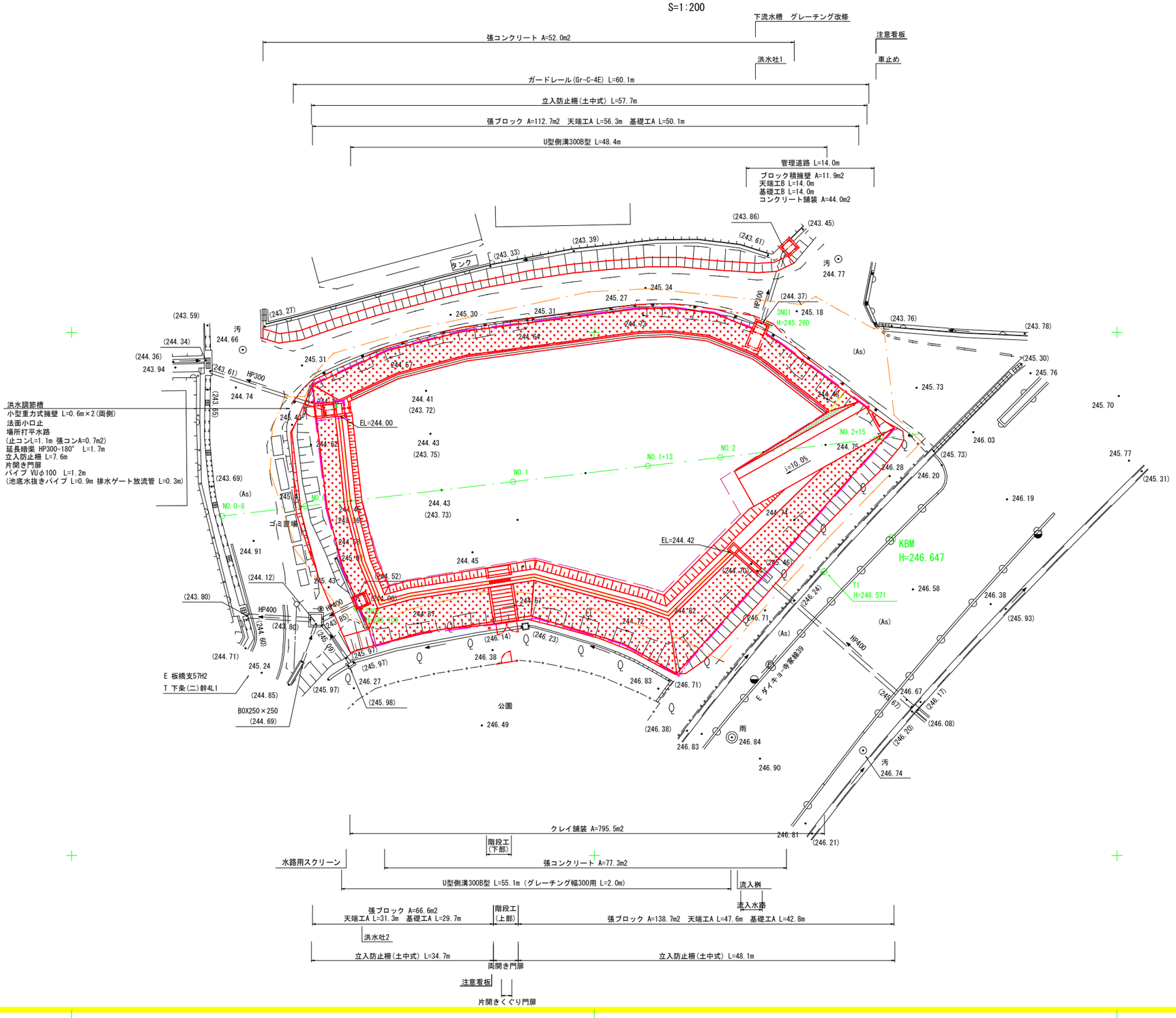
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
流入桝	流入集水桝　B600×L600×H550 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
場所打水路工		式		1	レベル3
流入水路	400×400 18-8-40BB	箇所		1	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
クレイ舗装工		式		1	レベル3
浄水発生リサイクルクレイ舗装工	購入土+浄水発生リサイクル材 t=10cm	m2		796	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 全仕上り厚100mm	m2		796	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)	RC-30 仕上り厚100mm	m2		44	レベル4
コンクリート舗装	18-8-40BB t=10cm	m2		44	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
階段工		式		1	レベル3
階段工（上部）	18-8-40BB	箇所		1	レベル4
階段工（下部）	18-8-40BB	箇所		1	レベル4
防止柵工		式		1	レベル3
金網・支柱(立入防止柵)	H=1800 支柱間隔2m	m		148	レベル4
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E	m		60	レベル4
門扉	片開き　H1800-W1000	基		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
門扉	両開き　H1800-W2000	基		1	レベル4
門扉	片開き　H3000-W1000	基		1	レベル4
車止め	B=1500 差し込み式カギ付	本		1	レベル4
注意看板	単柱式 メッキ品 柱径φ60.5	箇所		2	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

平面図

S=1:200



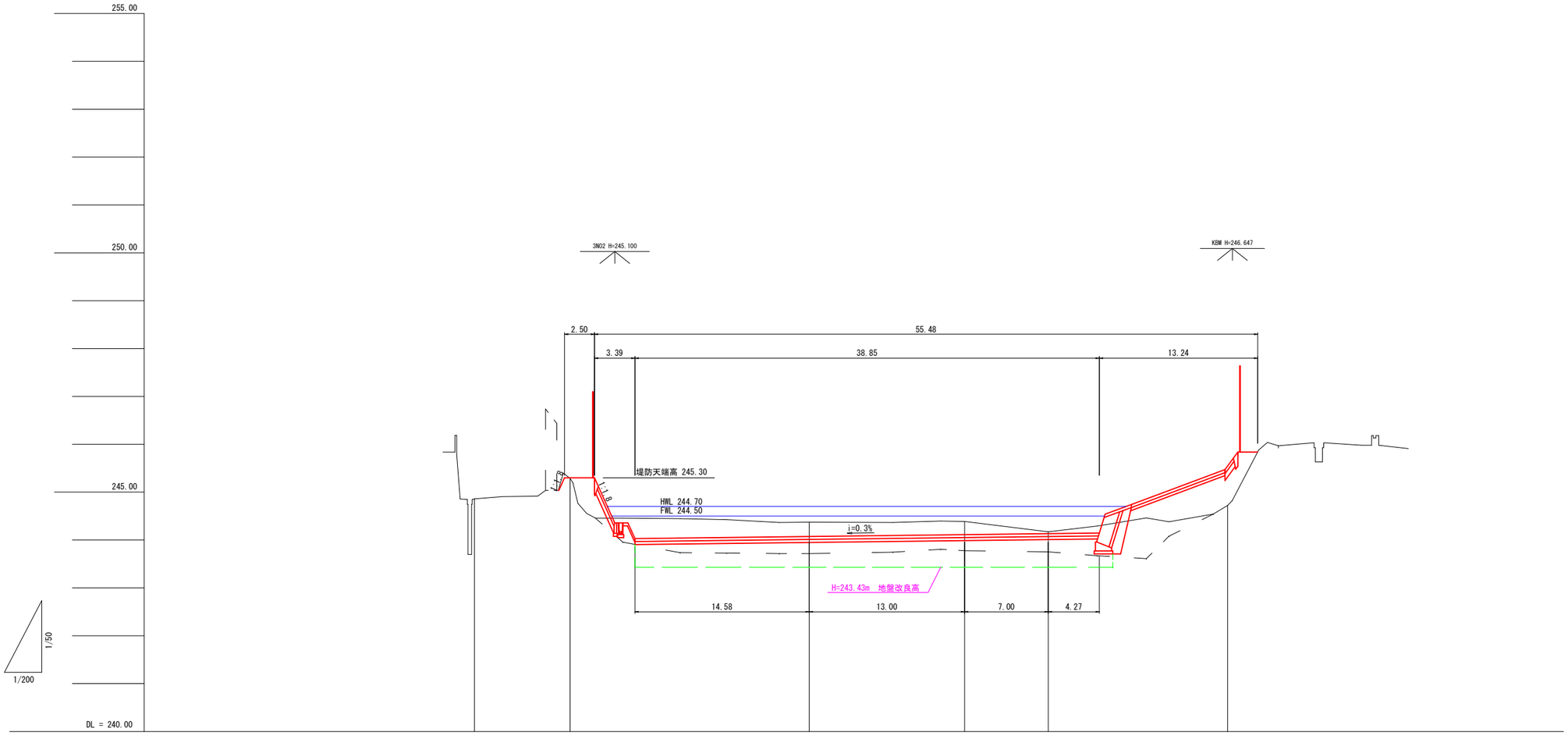
S=1:200

新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮　尺	S=1:200	図面番号	1 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

縦断面図

H=1:200
V=1:50



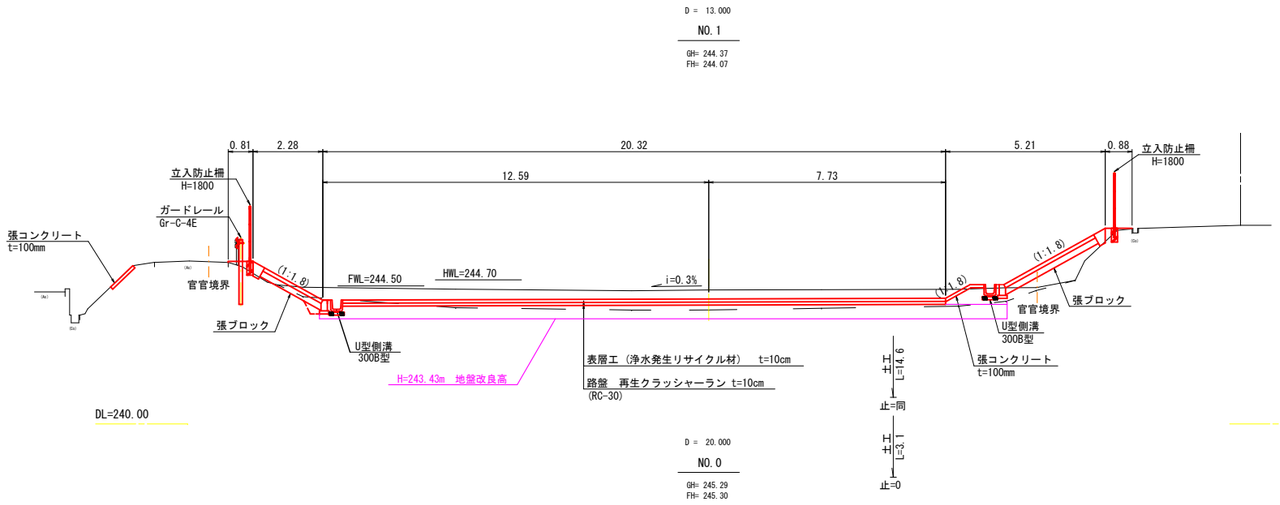
勾配図	244.03	i=0.3% L=38.85m			244.15	
計画高		245.30	244.07	244.11	244.13	-
地盤高	244.86	245.29	244.37	244.39	244.17	244.72
追加距離	-8.00	0.00	20.00	33.00	40.00	55.00
区間距離	-8.00	0.00	20.00	13.00	7.00	15.00
測点名	NO.0-8	NO.0	NO.1	NO.1+13	NO.2	NO.2+15
曲線						

新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	縦断面図		
作成年月日			
縮　尺	H=1:200 V=1:50	図面番号	2 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

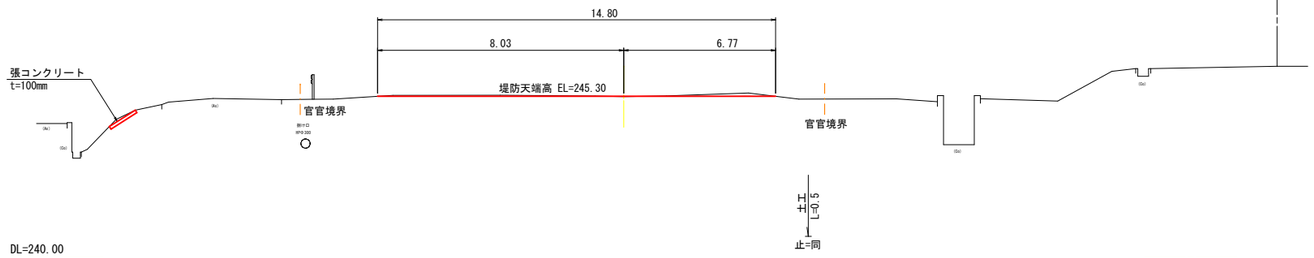
横断面図1/2

S=1:100

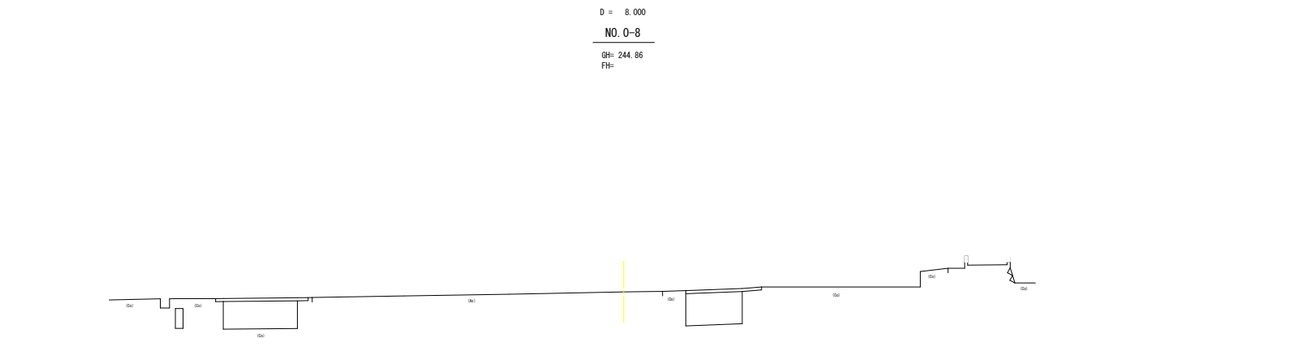


	区　　分	数量	単位
1	泥土掘削	13.6	m2
2	掘削	1.0	m2
3	盛土	4.3	m2
4	改良土	8.5	m2

（切土法面整形　1.8m）
（盛土法面整形　3.9m）



	区　　分	数量	単位
1	泥土掘削	-	m2
2	掘削	0.4	m2
3	盛土	-	m2
4	改良土	-	m2



	区　　分	数量	単位
1	泥土掘削	-	m2
2	掘削	-	m2
3	盛土	-	m2
4	改良土	-	m2

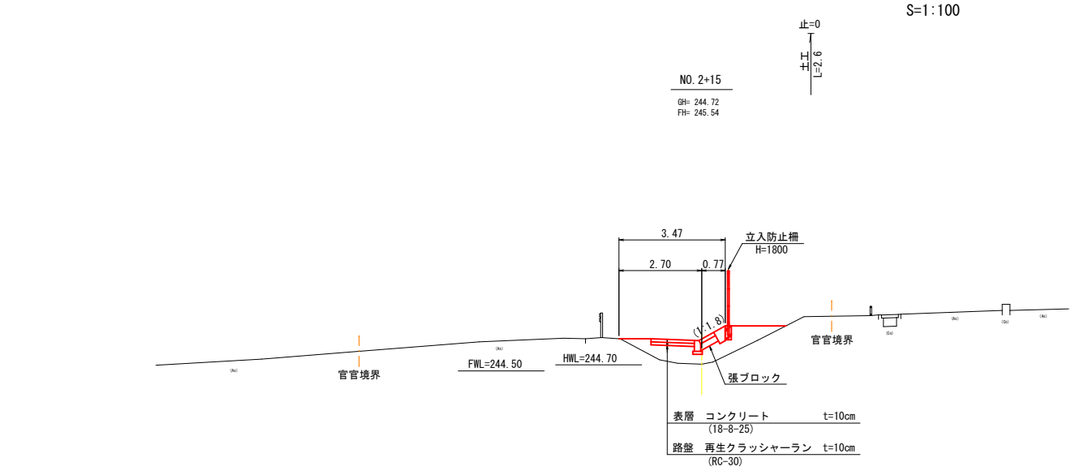
※地盤改良の混合添加量は、現地土で試験を行い決定すること。
現場で改良土の設計強度qu=150kN/m2を満足すること。

新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	横断面図1/2		
作成年月日			
縮　尺	S=1:100	図面番号	3 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

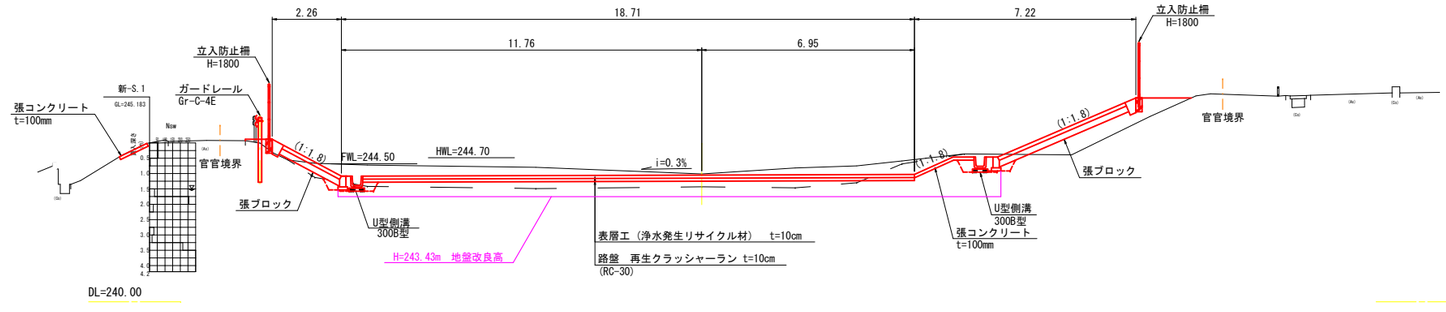
横断面図2/2

S=1:100



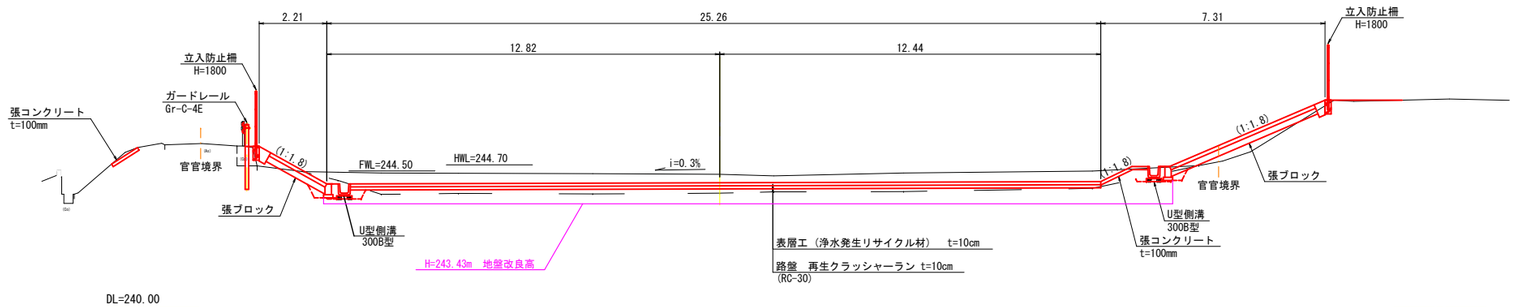
区　分		数量	単位
1	泥土掘削	-	m2
2	掘削	-	m2
3	盛土	2.5	m2
4	改良土	-	m2

(切土法面整形　0.0m)
(盛土法面整形　0.7m)



区　分		数量	単位
1	泥土掘削	11.4	m2
2	掘削	2.3	m2
3	盛土	6.1	m2
4	改良土	10.6	m2

(切土法面整形　0.5m)
(盛土法面整形　6.4m)



区　分		数量	単位
1	泥土掘削	16.0	m2
2	掘削	1.5	m2
3	盛土	4.4	m2
4	改良土	11.9	m2

(切土法面整形　2.4m)
(盛土法面整形　4.2m)

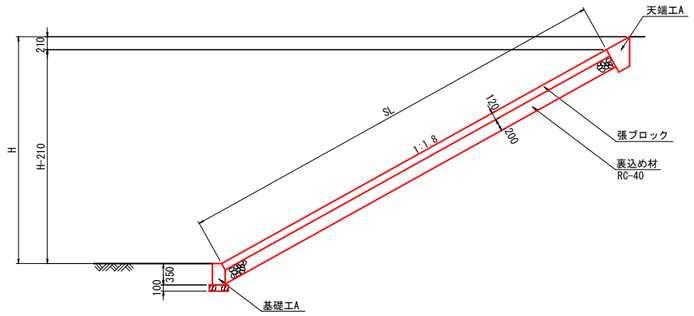
※地盤改良の混合添加量は、現地土で試験を行い決定すること。
現場で改良土の設計強度qu=150kN/m2を満足すること。

新池

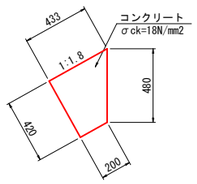
工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	横断面図2/2		
作成年月日			
縮　尺	S=1:100	図面番号	4 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

構造図1/6 （張ブロック）

張ブロック 標準断面図 S=1:50



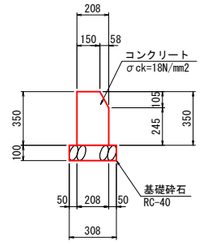
天端工A S=1:20



数量表 天端工A　　10.0m当り

名　　称	規　格	算　定　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	1/2×(0.43+0.20)×0.42×10.00	m3	1.32
型枠		0.48×10.00	m2	4.80

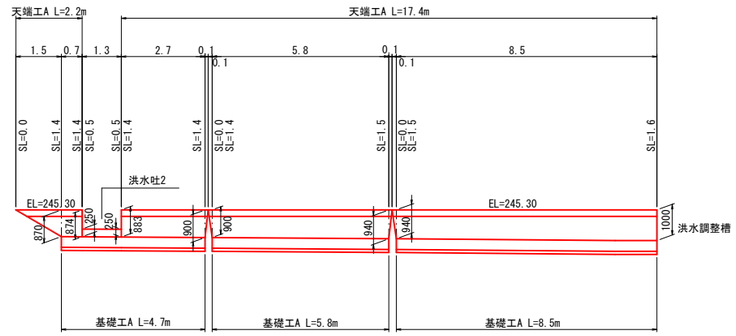
基礎工A S=1:20



数量表 基礎工A　　10.0m当り

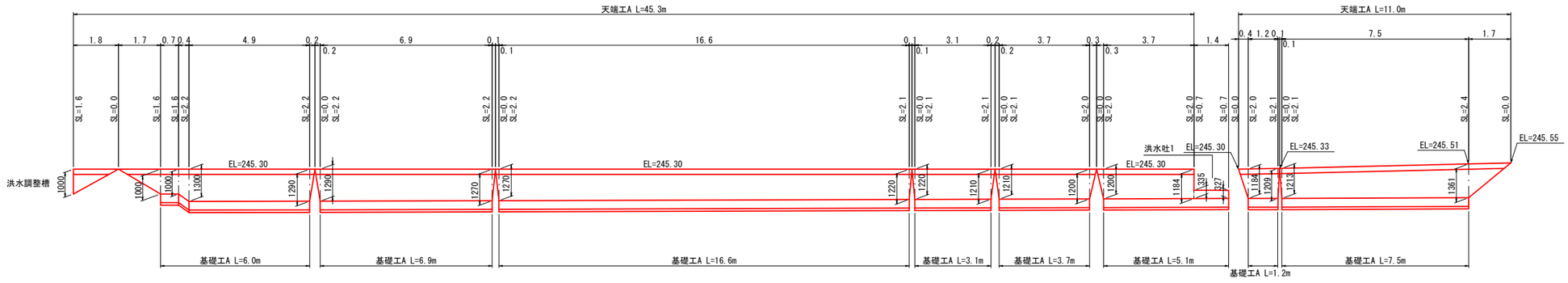
名　　称	規　格	算　定　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	{1/2×(0.15+0.21)×0.11+0.21×0.25}×10.00	m3	0.72
型枠		(0.35+0.25)×10.00	m2	6.00
基礎砕石	RC-40	0.31×10.00	m2	3.10

張ブロック展開図 V=1:100 H=1:100

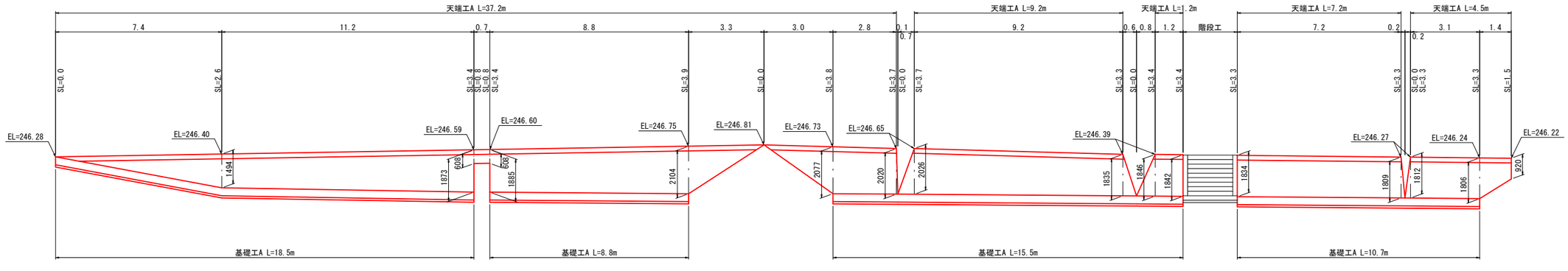


DL=240.00

張ブロック展開図 V=1:100 H=1:100



DL=240.00



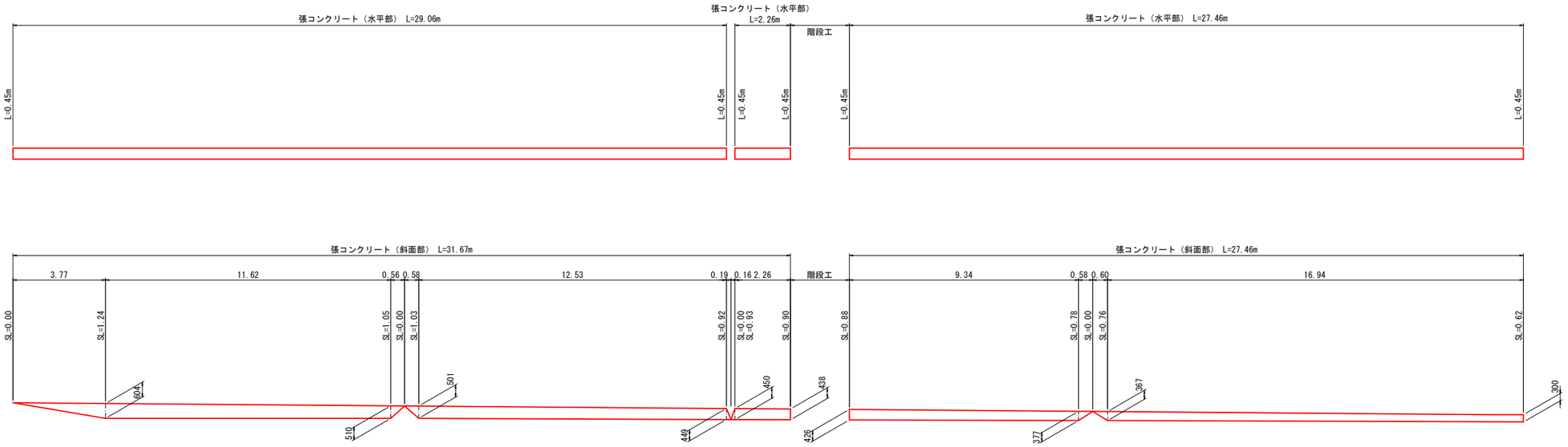
DL=240.00

新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図1/6 （張ブロック）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	5 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

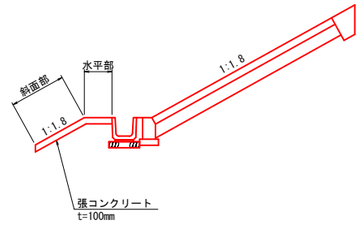
構造図2/6 （張コンクリート）

張コンクリート展開図　V=1:100 H=1:100



DL=240.00

張コンクリート　標準断面図　S=1:50

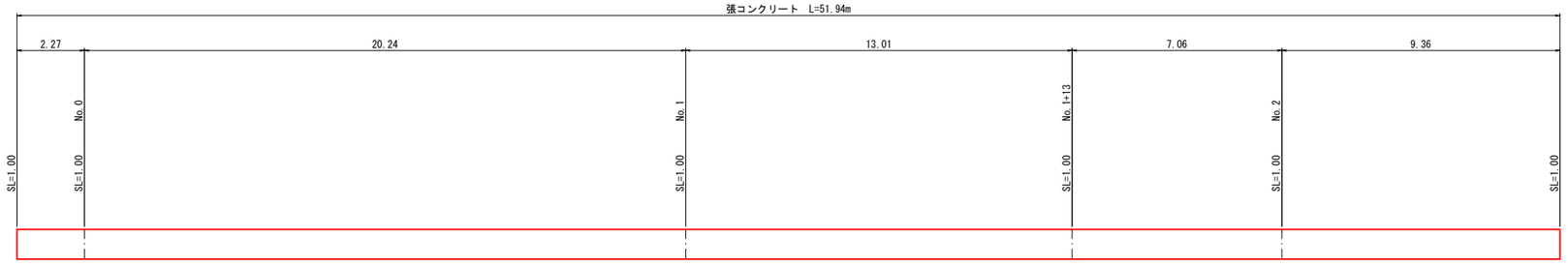


張コンクリート　数量

77.29	m2

張コンクリート展開図　V=1:100 H=1:100

堤防北側



張コンクリート　数量

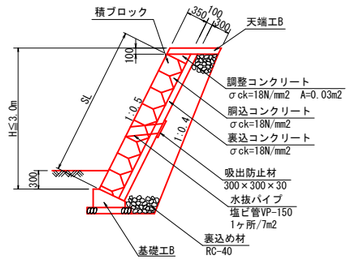
51.94	m2

新池

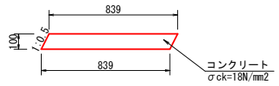
工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図2/6 （張コンクリート）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	6 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

構造図3/6 （管理道路･舗装展開図）

ブロック積擁壁 標準断面図 S=1:50
練積(盛土) H≦3.0m



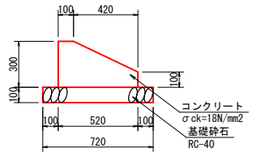
天端工B S=1:20



数量表 天端工B　10.0m当り

名　称	規　格	算　定　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	0.84×0.10×10.00	m3	0.84
型枠		0.10×1.118×2×10.00	m2	2.24

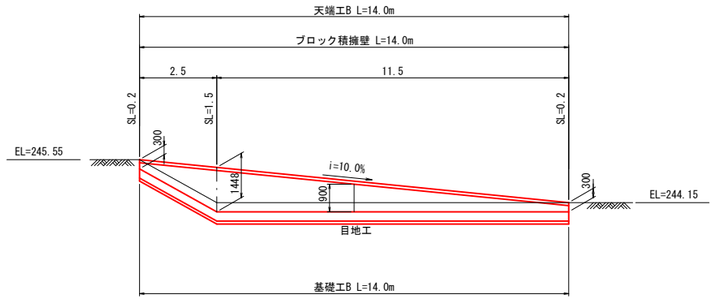
基礎工B S=1:20



数量表 基礎工B　10.0m当り

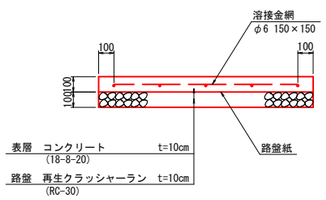
名　称	規　格	算　定　式	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	{1/2×(0.10+0.52)×0.20 +0.52×0.10}×10.00	m3	1.14
型枠		(0.10+0.30)×10.00	m2	4.00
基礎砕石	RC-40	0.72×10.00	m2	7.20

ブロック積展開図 V=1:100 H=1:100

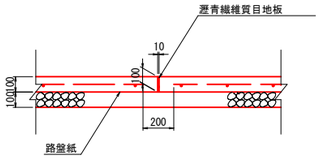


コンクリート舗装 S=1:20
舗装幅 W=3.0m

横断断面

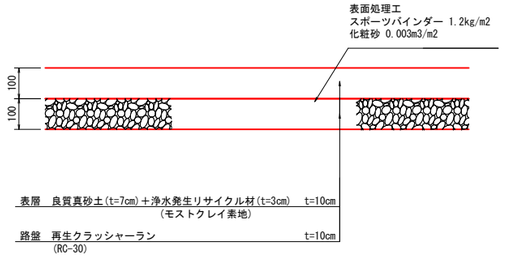


縦断面図

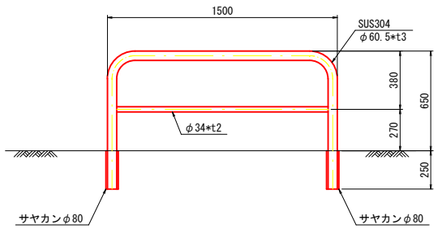


※横目地間隔は8.0m以下とする。

クレイ舗装 S=1:10



車止めB=1500 S=1:20
差込式カギ付



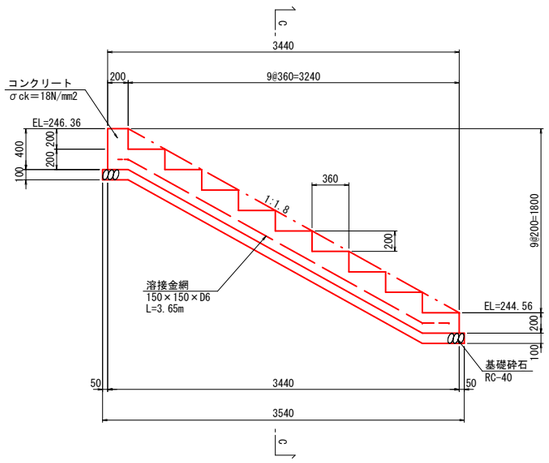
新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図3/6 （管理道路･舗装展開図）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

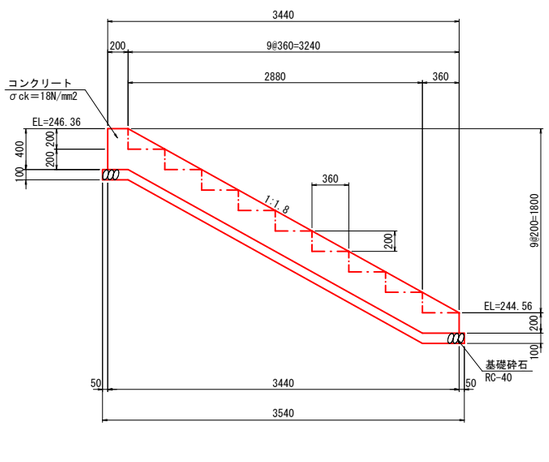
構造図4/6 （階段工）

階段工 S=1:30
（上部）

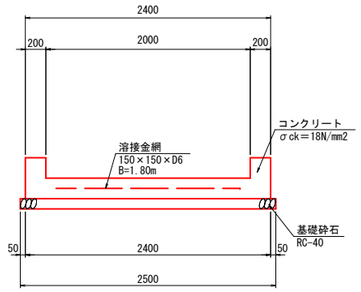
A-A断面図



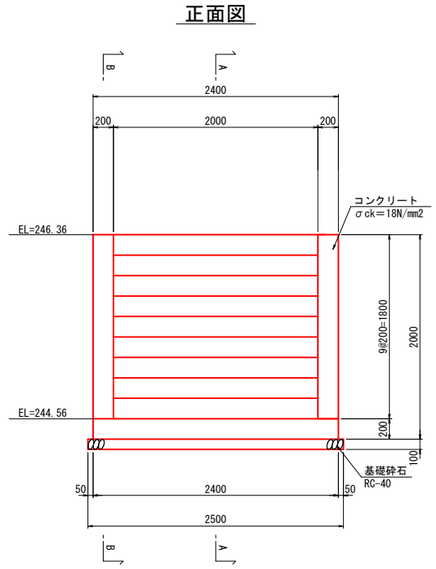
B-B断面図



C-C断面図

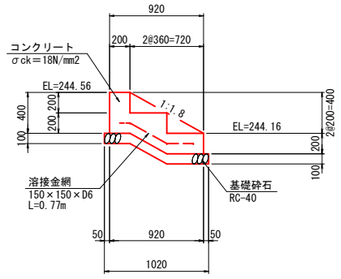


正面図

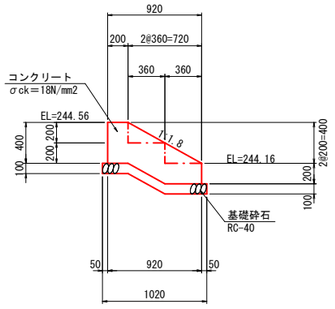


階段工 S=1:30
（下部）

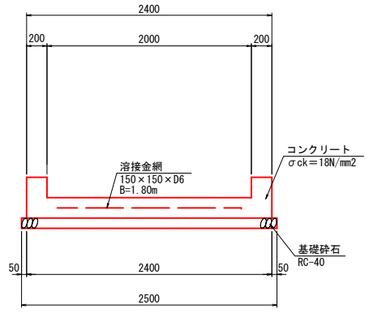
A-A断面図



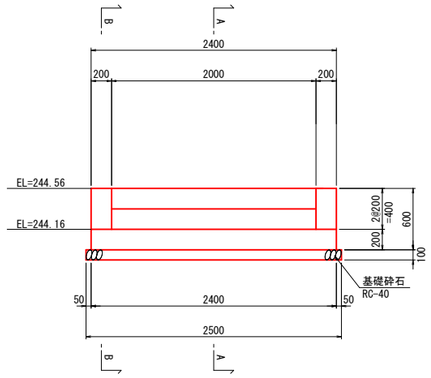
B-B断面図



C-C断面図



正面図



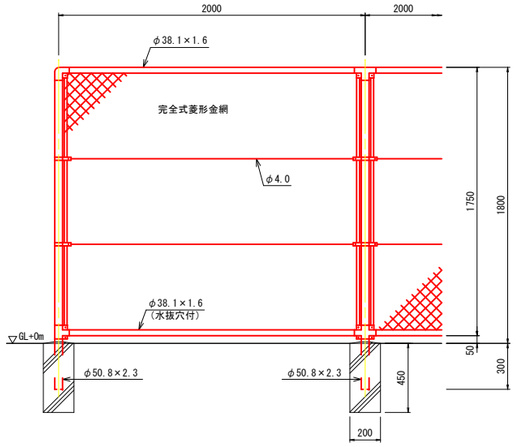
新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図4/6 （階段工）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	8 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

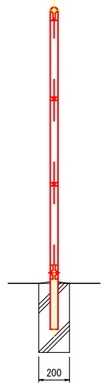
構造図5/6 （門扉・防止柵等）

立入防止柵 S=1:20
H=1800 土中式

正面図



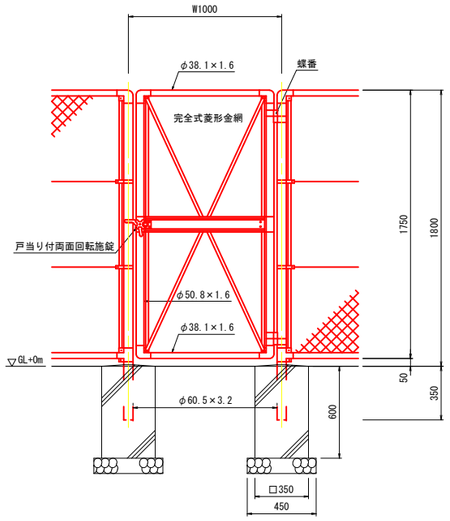
側面図



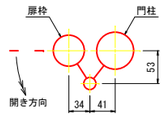
材料表 10m当り

種別	算式	単位	数量	備考
ネットフェンス	10.00	m	10.00	
基礎ブロック	10.00/2.00	個	5.00	□200×450

片開き門扉 S=1:20
H=1800-W1000



門柱・扉枠位置関係図



設計条件
設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 ９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

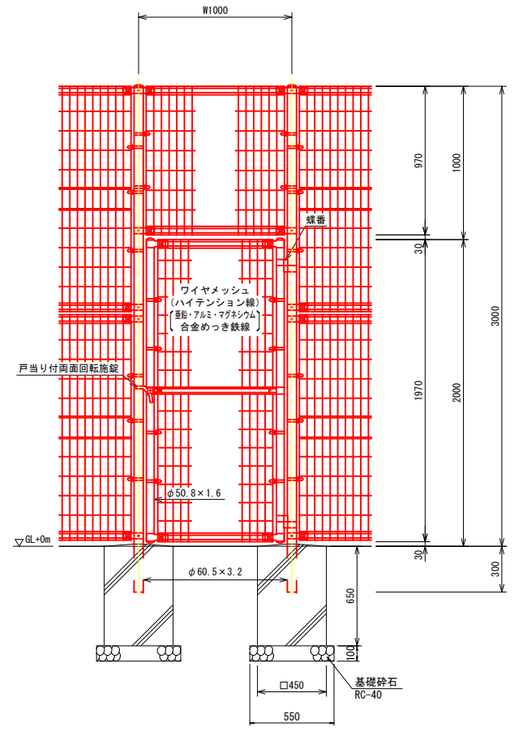
備考
１．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
２．本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要です。

材料表 1箇所当り

種別	算式	単位	数量
ネットフェンス門扉 H=1.8m W=1.0m		基	1.00
基礎ブロック □350×600		個	2.00
基礎砕石 t=10cm	0.45×0.45×2.00	m2	0.41

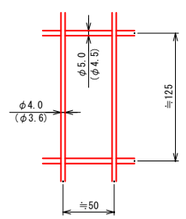
片開きくぐり門扉 S=1:20
H3000-W1000



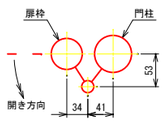
材料表 1箇所当り

種別	算式	単位	数量
ネットフェンス門扉 H=3.0m W=1.0m		基	1.00
基礎ブロック □450×650		個	2.00
基礎砕石 t=10cm	0.55×0.55×2.00	m2	0.61

ワイヤメッシュ図
（ ）内は芯径を示す.



門柱・扉枠位置関係図

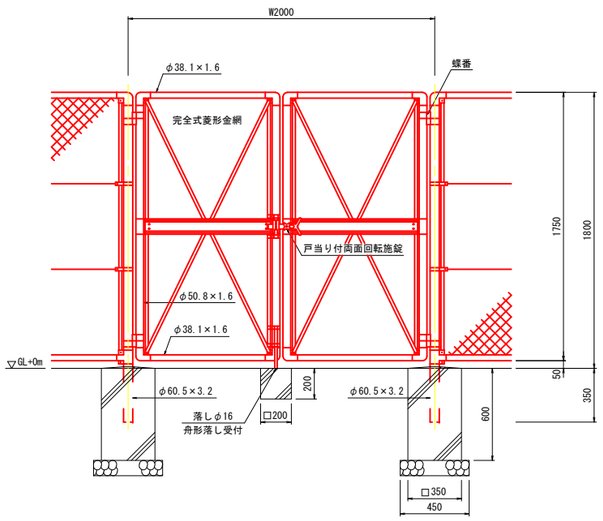


設計条件
設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 ９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
１．外装について
・門 柱、枠 体 ・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
ジョイント
押え金具
ワイヤメッシュ
・バ ン ド ・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
・Ｕ 型 金 具 ・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・ボルト、ナット ・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
・戸当り付両面回転錠・・溶融亜鉛めっきのみ
２．本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要です。

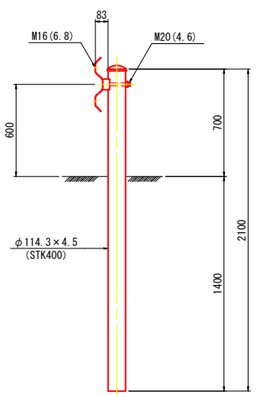
両開き門扉 S=1:20
H=1800-W2000



材料表 1箇所当り

種別	算式	単位	数量
ネットフェンス門扉 H=1.8m W=2.0m		基	1.00
基礎ブロック □350×600		個	2.00
基礎ブロック □200×200		個	1.00
基礎砕石 t=10cm	0.45×0.45×2.00	m2	0.41

ガードレール S=1:20
Gr-C-4E

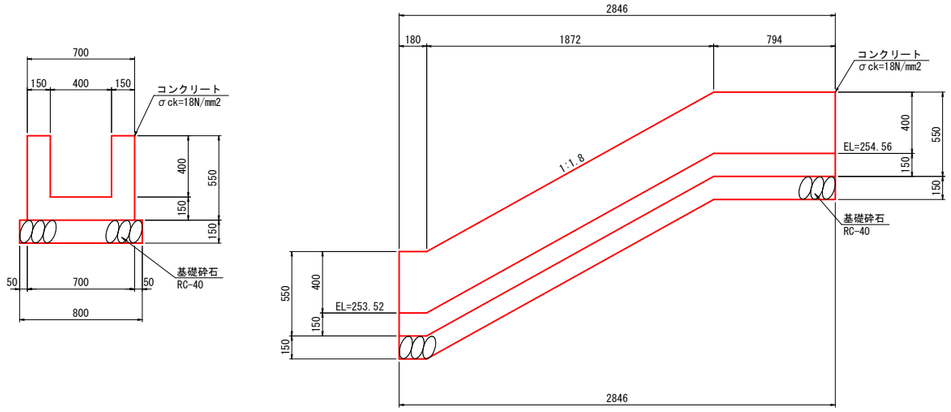


新池

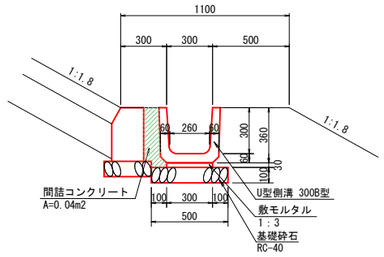
工事名	令和8年度 治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図5/6 （門扉・防止柵等）		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	9 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

構造図6/6 （流入水路）

流入水路 S=1:20
400*400



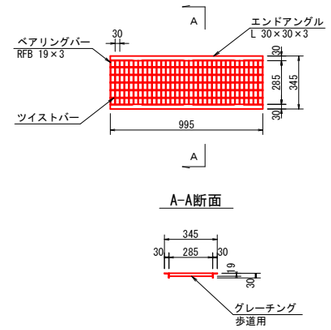
U型側溝 S=1:20
300B型



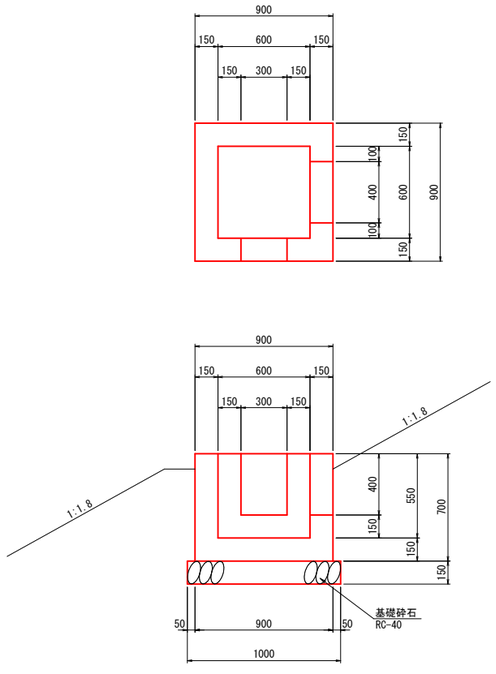
数量表 U型側溝　　10.0m当り

名　称	規　格	算　定　式	単位	数　量
U型側溝	300B型		m	10.0
敷モルタル	1：3	(0.30×0.03)×10.00	m3	0.09
基礎砕石	RC-40	0.50×10.00	m2	5.00
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.04×10.00	m3	0.40

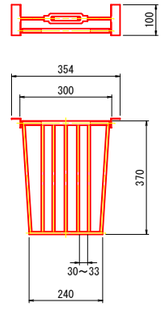
グレーチング S=1:20
U字溝 幅300用



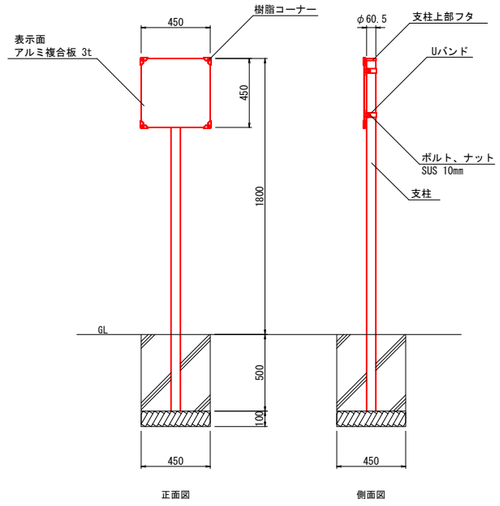
流入桝 S=1:20
B600*L600*H550



水路用スクリーン S=1:10



注意看板 S=1:20



新池

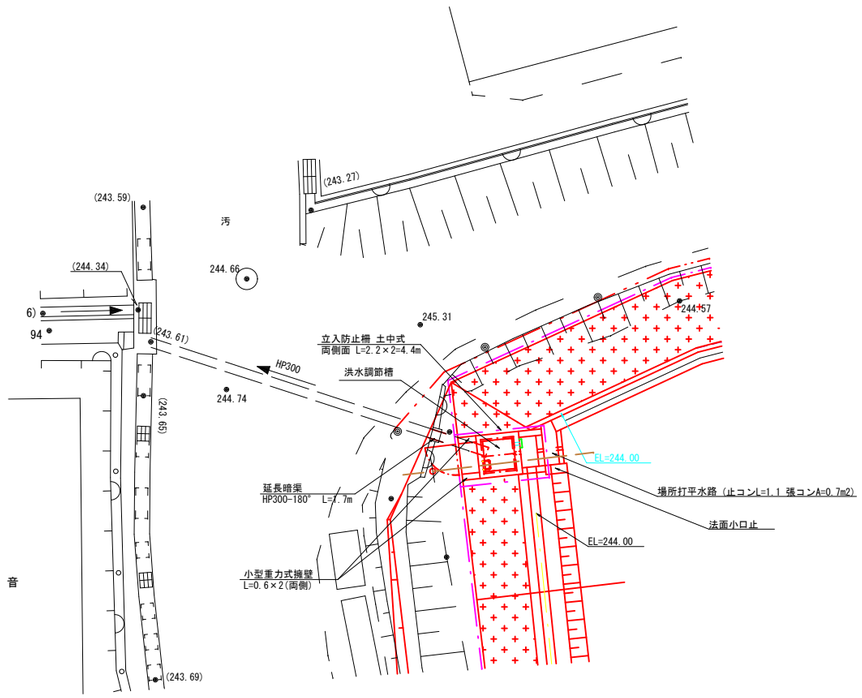
工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	構造図6/6 （流入水路）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	10 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

放流施設工一般図

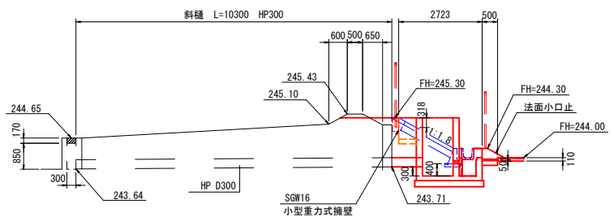
S=1:100

洪水調節槽

平面図

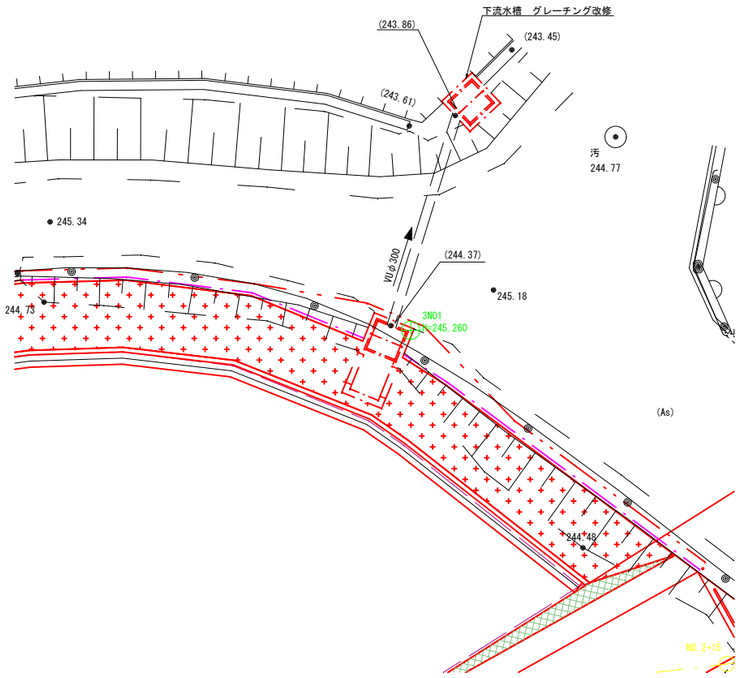


断面図

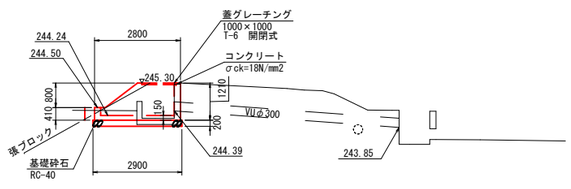


洪水吐1　北東側洪水吐

平面図



断面図

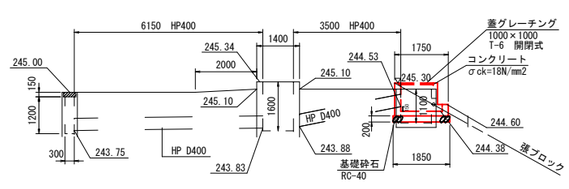


洪水吐2　西側洪水吐

平面図



断面図



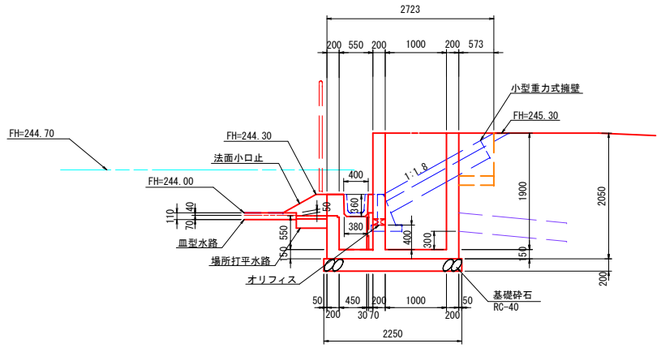
新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	放流施設工一般図　（洪水調節槽・洪水吐1・洪水吐2）		
作成年月日			
縮　尺	S=1:100	図面番号	11 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

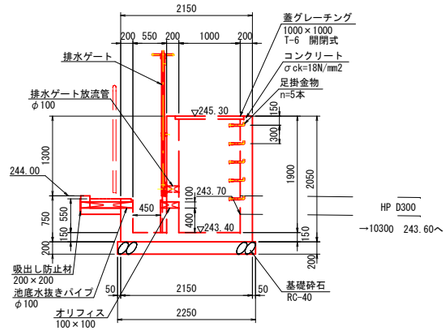
放流施設工構造図1/2

洪水調節槽構造図

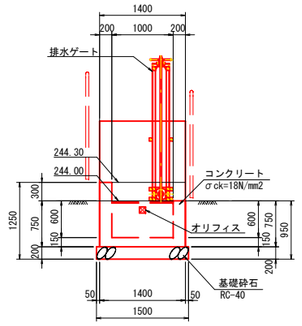
A－A　断面図
S=1:50



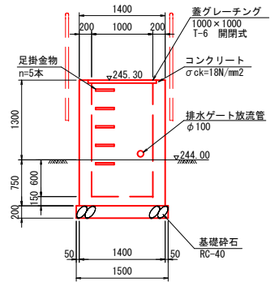
B－B　断面図
S=1:50



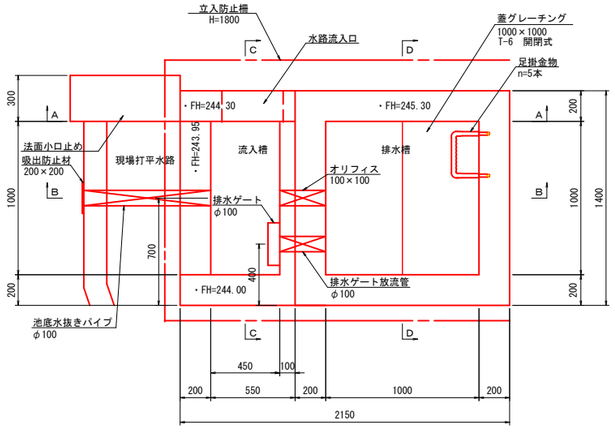
C－C　断面図
S=1:50



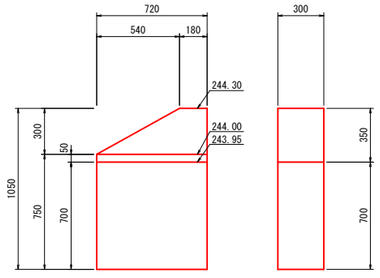
D－D　断面図
S=1:50



平面図
S=1:20

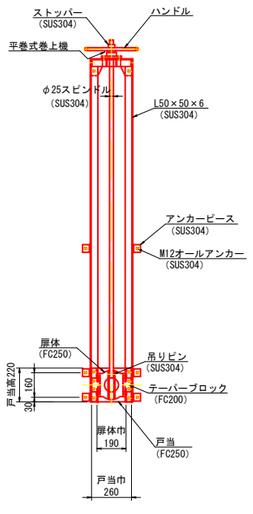


法面小口止
S=1:20

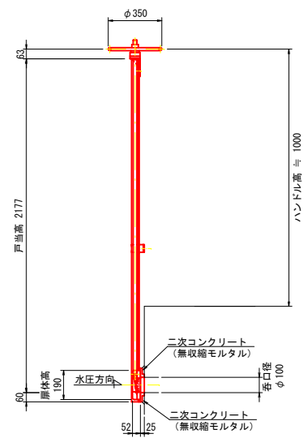


排水ゲート
（鋳鉄製簡易スルースゲート同等品）S=1:20

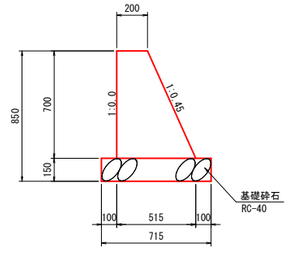
正面図



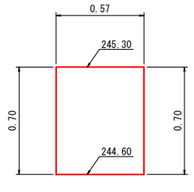
断面図



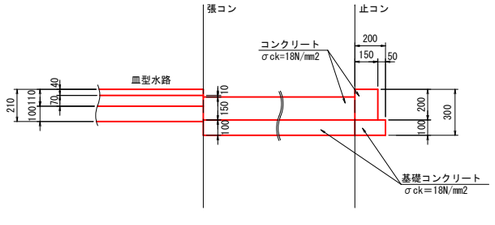
小型重力式擁壁　SGW16
S=1:20



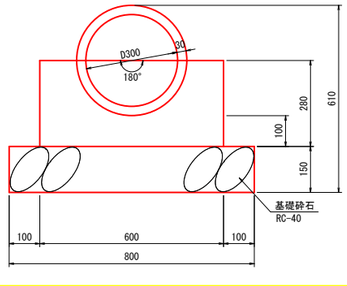
小型重力式擁壁展開図
（2箇所）　S=1:20



場所打平水路
S=1:20



延長暗渠
HP300-180°　S=1:10



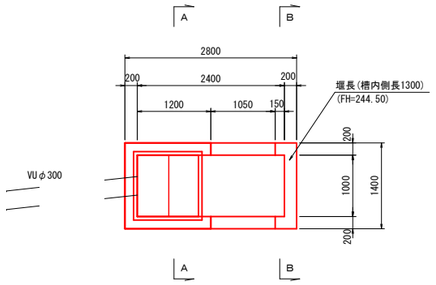
新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	放流施設工構造図1/2　（洪水調節槽）		
作成年月日			
縮　尺	図示	図面番号	12 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

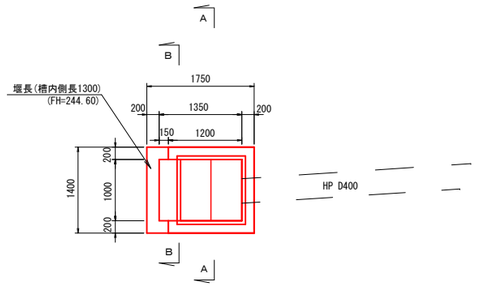
放流施設工構造図2/2

S=1:50

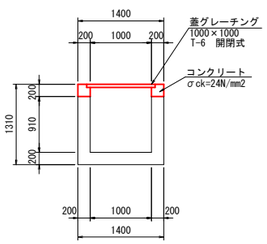
洪水吐1　北東側洪水吐

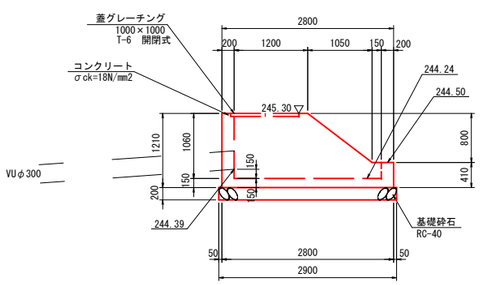


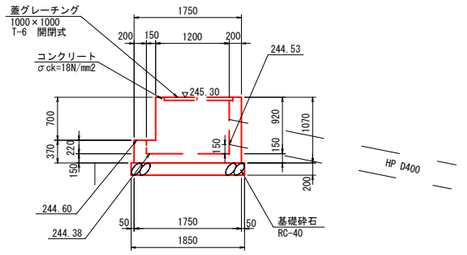
洪水吐2　西側洪水吐



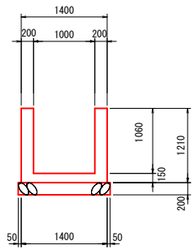
下流水槽　グレーチング改修



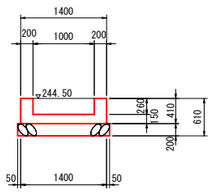




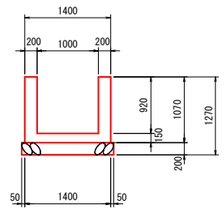
A－A断面



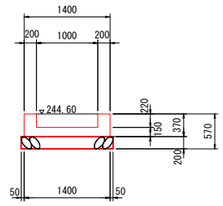
B－B断面



A－A断面



B－B断面



新池

工事名	令和8年度　治水対策事業 新池調整池改築工事		
図面名	放流施設工構造図2/2　（洪水吐1・洪水吐2）		
作成年月日			
縮　尺	S=1:50	図面番号	13 / 13
会社名			
事業所名	東広島市		

参　考　図　書

工事名称：　令和8年度　治水対策事業
新池調整池改築工事

＜注意事項＞

1　　本工事は、数量公開の対象工事です。

2　　この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、
契約上の拘束をするものではありません。

3　　その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離 (km)
粘性土	株式会社大地リサイクルセンター第3処分場	東広島市河内町戸野字荏田5861	11.9

・当該工事により発生するAs殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離 (km)
Co殻（無筋）	（株）スナダ	東広島市志和町七条椛坂10488-160	7.6

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	44 東広島市
単価適用日	00-08.09.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	02 河川・道路構造物工事	
施工地域・工事場所区分	02 市街地(DID補正)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸	1	式			Y1A01　　レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101　レベル3
掘削 土砂	660	m3			Y1A01010101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 標準	660	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001　表
安定処理工	1	式			Y1A010301　レベル3
安定処理 セメント量:5.0t/100m3 セメント系固化材　一般軟弱土用	420	m2			Y1A01030103レベル4
撹拌混合 セメント量:4.6t/100m3超5.2t/100m3以下 セメント(各種)	420	m3			SPK26040225 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
盛土工	1	式			Y1A010103　レベル3
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上	260	m3			Y1A01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	260	m3			SPK26040004 00 単第0 -0003　表
流用土	220	m3			Y1A01010308レベル4
整地 残土受入れ地での処理	220	m3			SPK26040003 00 単第0 -0004　表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	220	m3			SPK26040007 00 単第0 -0005　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)	220	m3			SPK26040002 00 単第0 -0006　表
法面整形工	1	式			Y1A010106　レベル3
法面整形(切土部) 切土部	130	m2			Y1A01010601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	130	m2			SPK26040024 00 単第0 -0007 表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し	280	m2			Y1A01010602レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	280	m2			SPK26040024 00 単第0 -0008 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂	590	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	590	m3			SPK26040002 00 単第0 -0009 表
残土等処分 粘性土	590	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 粘性土 ㈱大地ﾘｻｲｸﾙｾﾝﾀｰ第3処分場	590	m3			F0000000002 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1A0114　　レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1A011401　レベル3
防護柵撤去(ガードレール) 土中建込	65	m			Y1A01140101レベル4
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	65	m			SS000127　　00 単第0 -0010　表
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406　レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	7	m3			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	7	m3			SDT00031　　00 単第0 -0011　表
運搬処理工	1	式			Y1A011416　レベル3
殻運搬 無筋コンクリート殻	7	m3			Y1A01141601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	7	m3			SPK26040155 00 単第0 -0012 表
殻処分 無筋コンクリート殻	16	t			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート殻処分費 ㈱スナダ	16	t			F0000000003 00
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
コンクリートブロック工(平ブロック張)	1	式			Y1E010705 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	123	m			Y1E01070501レベル4
現場打基礎コンクリート	123	m			V0000000001 00 単第0 -0013 表
平ブロック張 平ブロック控120㎜	318	m2			Y1E01070502レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
平ブロック張 ブロックの質量150kg/個未満 平ブロック控120mm_170kg/m2以上	318	m2			SPK26040039 00 単第0 -0015 表
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	5	m2			Y1E01070503レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	5	m2			SPK26040118 00 単第0 -0016 表
天端コンクリート 18-8-40BB	135	m			Y1E01070504レベル4
現場打天端コンクリート	135	m			V0000000002 00 単第0 -0017 表
張りコンクリート	1	式			Y1E010109 レベル3
張りコンクリート t=10cm 18-8-20BB	13	m3			Y1E01010901レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	13	m3			SPK26040157 00 単第0 -0019 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	2	m2			SPK26040118 00 単第0 -0016 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703　レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	14	m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート	14	m			V0000000003 00 単第0 -0020　表
コンクリートブロック積 滑面ブロック	12	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	12	m2			SDT00039　00 単第0 -0021　表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	7	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	7	m3			SPK26040045 00 単第0 -0022　表
目地板 瀝青繊維質目地板t=10㎜	0.4	m2			Y1E01070311レベル4
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10㎜	0.4	m2			SPK26040118 00 単第0 -0016　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB	14	m			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート	14	m			V0000000004 00 単第0 -0023 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	104	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	104	m			V0000000012 00 単第0 -0024 表
側溝蓋 鋼製グレーチング T-2	2	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0026 表
鋼製グレーチング U字溝用 B300	2	枚			F0000000004 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
調節槽	1	式			Y3999　　レベル3
洪水調節槽 B1400×L2150×H2050 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　　レベル4
洪水調節槽	1	箇所			V0000000007 00 単第0 -0027　表
法面小口止 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　　レベル4
法面小口止	1	箇所			V0000000010 00 単第0 -0034　表
小型重力式擁壁 SGW16 18-8-40BB	1	m			Y4999　　レベル4
小型重力式擁壁 SGW16	1	m			V0000000009 00 単第0 -0037　表
延長暗渠 HP 300-180 °	2	m			Y4999　　レベル4
ヒューム管(B形管) 据付 管径300mm 固定基礎180 ° 巻き 基礎砕石有り 外圧管1種	2	m			SPK26040090 00 単第0 -0039　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打平水路 止コン 18-8-40BB	1	m			Y4999　レベル4
場所打平水路 止コン	1	m			V0000000014 00 単第0 -0040　表
場所打平水路 張コン 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　レベル4
場所打平水路 張コン	1	箇所			V0000000015 00 単第0 -0042　表
洪水吐1 北東側洪水吐 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　レベル4
洪水吐1	1	箇所			V0000000016 00 単第0 -0043　表
洪水吐1下流水槽 グレーチング改修 24-8-40BB	1	箇所			Y4999　レベル4
洪水吐1下流水槽 グレーチング改修	1	箇所			V0000000017 00 単第0 -0044　表
洪水吐2 西側洪水吐 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
洪水吐2	1	箇所			V0000000018 00 単第0 -0046 表
水路用スクリーン 300用	1	基			Y4999 レベル4
水路用スクリーン 300用	1	基			F0000000005 00
集水桝工	1	式			Y1E010905 レベル3
流入桝 流入集水桝 B600×L600×H550 18-8-40BB	1	箇所			Y1E01090501レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.32m3を超え0.34m3以下	1	箇所			SPK26040104 00 単第0 -0047 表
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
流入水路 400×400 18-8-40BB	1	箇所			Y1E01090701レベル4
流入水路	1	箇所			V0000000008 00 単第0 -0048 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
クレイ舗装工	1	式			Y3999　　レベル3
浄水発生リサイクルクレイ舗装工 購入土+浄水発生リサイクル材 t=10cm	796	m2			Y4999　　レベル4
表層工 購入土＋浄水発生リサイクル材	796	m2			V0000000019 00 単第0 -0051　表
仕上げ工	796	m2			V0000000020 00 単第0 -0053　表
表面処理工 化粧砂0.003m3/m2 スポーツバインダー1.2kg/m2	796	m2			V0000000021 00 単第0 -0054　表
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 全仕上り厚100mm	796	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	796	m2			SPK26040232 00 単第0 -0055　表
コンクリート舗装工	1	式			Y1E020412　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部) RC-30 仕上り厚100mm	44	m2			Y1E02041202レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	44	m2			SPK26040233 00 単第0 -0056 表
路盤紙 クラフト紙系	44	m2			T0827 00
コンクリート舗装 18-8-40BB t=10cm	44	m2			Y4999 レベル4
コンクリート舗装 t=10cm 18-8-40BB	44	m2			V0000000011 00 単第0 -0057 表
溶接金網<JISG3551> 線径6.0,網目150×150mm 単位質量3.11kg/m2	40	m2			TTPC00223 00
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	4	m2			SPK26040118 00 単第0 -0016 表
付帯工	1	式			Y2999 レベル2
階段工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
階段工（上部） 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　　レベル4
階段工（上部）	1	箇所			V0000000005 00 単第0 -0058　表
階段工（下部） 18-8-40BB	1	箇所			Y4999　　レベル4
階段工（下部）	1	箇所			V0000000006 00 単第0 -0060　表
防止柵工	1	式			Y3999　　レベル3
金網・支柱(立入防止柵) H=1800 支柱間隔2m	148	m			Y1A03080103レベル4
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	148	m			SPK26040252 00 単第0 -0061　表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1800	148	m			TTPCH0014　00
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石無し	76	基			SPK26040251 00 単第0 -0062　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E	60	m			Y1E02080101レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]50m以上100m未満	60	m			SS000121　00 単第0 -0063　表
門扉 片開き　H1800-W1000	1	基			Y1A03080104レベル4
門扉 片開き 門柱高2m以下	1	基			SPK26040256 00 単第0 -0064　表
ネットフェンス用門扉<丸パイプ型> 片開W-1000,Z-GS3,3.2×50支柱めっき H1800	1	基			TH001160　00
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り(t=10cm)	2	基			SPK26040251 00 単第0 -0065　表
門扉 両開き　H1800-W2000	1	基			Y1A03080104レベル4
門扉 両開き	1	基			SPK26040256 00 単第0 -0066　表
ネットフェンス用門扉<丸パイプ型> 両開W-2000,Z-GS3,3.2×50支柱めっき H1800	1	基			TH001174　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り(t=10cm)	2	基			SPK26040251 00 単第0 -0065 表
門扉 片開き　H3000-W1000	1	基			Y1A03080104レベル4
門扉 片開き 門柱高2mを超え2.5m以下	1	基			SPK26040256 00 単第0 -0067 表
ネットフェンス用門扉<丸パイプ型> 片開W-1000,Z-GS3,3.2×50支柱めっき H2000	1	基			TH001162 00
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1000	1	m			TTPCH0012 00
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り(t=10cm)	2	基			SPK26040251 00 単第0 -0065 表
車止め B=1500 差し込み式カギ付	1	本			Y4999 レベル4
車止め設置 車止めポスト(各種)	1	本			SPK26040259 00 単第0 -0068 表
注意看板 単柱式 メッキ品 柱径φ60.5	2	箇所			Y4999 レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式 メッキ品 柱径φ60.5 [規]2基以下	2	基			SS000067 00 単第0 -0069 表
標識板設置 警戒・規制・指示・路線番号標識 [規]2基以下	2	基			SS000223 00 単第0 -0070 表
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 門扉 基礎砕石有り(t=10cm)	2	基			SPK26040251 00 単第0 -0065 表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第0 -0001　表

土砂 オープンカット 押土無し　　標準　　1　　m3　　当り

機械構成比:　44.63%　　労務構成比:　35.43%　　材料構成比:　19.94%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　374.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 バケット容量0.8m3	44.63%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 バケット容量0.8m3		MTPC00174 MTPT00174
運転手(特殊)	35.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=2　押土無し E=3　5,000m3未満			B=1　オープンカット D=1　障害無し		

施工単価表

撹拌混合　　SPK26040225　　単第0 -0002　表

セメント量:4.6t/100m3超5.2t/100m3以下　セメント(各種)　1　m3　当り

機械構成比:　14.27%　労務構成比:　42.10%　材料構成比:　43.63%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,168.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排3 バケット容量0.8m3吊能力2.9t	14.27%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・C機能・排3 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		MTPC00143 MTPT00143
土木一般世話役	11.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	10.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	10.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント系固化材 一般軟弱土用	38.10%		セメント高炉B		F0000000001 TTPT00272
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

搅拌混合　　SPK26040225　　単第0 -0002　表

セメント量:4.6t/100m3超5.2t/100m3以下　　セメント(各種)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　14.27%　　労務構成比:　42.10%　　材料構成比:　43.63%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　2,168.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=11　セメント量:4.6t/100m3超5.2t/100m3以下 C=1　【F】セメント各種(t)			B=2　セメント(各種)		

施工単価表

路体(築堤)盛土　　SPK26040004　　単第0 -0003　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量20,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比: 16.17%　労務構成比: 66.69%　材料構成比: 17.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 257.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.15%		ブルドーザ 湿地 通称7t級		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.02%		振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 運転質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	17.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量20,000m3未満		

施工単価表

整地　　SPK26040003　　単第0 -0004　表

残土受入れ地での処理　　1　m3　当り

機械構成比: 21.44%　労務構成比: 52.73%　材料構成比: 25.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 133.07000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	21.44%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	52.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	25.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　残土受入れ地での処理					

施工単価表

積込(ルーズ)　　SPK26040007　　単第0 -0005　表

土砂　　土量50,000m3未満　　1　　m3　　当り

機械構成比:　40.95%　　労務構成比:　39.50%　　材料構成比:　19.55%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　249.36000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 バケット容量0.8m3	40.95%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(2014年規制) バケット容量0.8m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	39.50%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　土砂			B=1　　土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0006　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り 距離3.0km以下(2.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 790.18000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=9 距離3.0km以下(2.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0007　表

切土部 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　8.80%　　労務構成比:　81.51%　　材料構成比:　9.69%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　964.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	8.80%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　　SPK26040024　　単第0 -0008　表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.31%　　労務構成比:　76.24%　　材料構成比:　12.45%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　475.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.31%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=2　法面締固め無し D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第0 -0009　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.89%　労務構成比: 41.78%　材料構成比: 15.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,309.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=37 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去　　SS000127　　単第0 -0010　表

土中建込　　A,B,C(支柱間隔4m)　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型・撤去【手間のみ】 土中建込 A,B,C(支柱間隔4m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　土中建込 C=1　-			B=2　A,B,C(支柱間隔4m) D=1　-		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0011　表

機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機) D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0012　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離8.0km以下(5.7km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,815.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=34　運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　V0000000001　　単第0 -0013　表

10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.72	m3			単第0-0014　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK26040049　　単第0 -0014　表

18-8-40BB　　基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　1.99%　労務構成比:　68.06%　材料構成比:　29.95%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK26040049　単第0 -0014　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 1.99%　労務構成比: 68.06%　材料構成比: 29.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 18-8-40BB D=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 基礎砕石有り E=1 -		

施工単価表

平ブロック張　　SPK26040039　　単第0 -0015　表

ブロックの質量150kg/個未満　　平ブロック控120mm_170kg/m2以上　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.01%　　労務構成比:　39.06%　　材料構成比:　56.93%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　9,988.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.01%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	18.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
張りブロック 質量170kg/m2以上,厚120mm	50.61%		平ブロック 厚さ100mm		TTPCD0492 TTPT00257
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャラン 40～0mm	2.64%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

平ブロック張　　SPK26040039　　単第0 -0015　表

ブロックの質量150kg/個未満　　平ブロック控120mm_170kg/m2以上　　1　　m2　　当り

機械構成比: 4.01%　労務構成比: 39.06%　材料構成比: 56.93%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 9,988.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 ブロックの質量150kg/個未満 D=1 RC-40 G=3 遮水シート不要 I=2 連結金具無し			B=3 平ブロック控120mm_170kg/m2以上 F=2 裏込材10m2当り1.0m3を超え3.0m3以下 H=2 吸出し防止材無し		

施工単価表

目地板　　SPK26040118　　単第0 -0016　表

1工事当り使用量30m2未満　　瀝青繊維質目地板t=10mm　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 64.44%　材料構成比: 35.56%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,288.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.62%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	35.56%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1　1工事当り使用量30m2未満			B=1　瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

現場打天端コンクリート　　V0000000002　　単第0 -0017　表

10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.32	m3			単第0-0018　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

現場打天端コンクリート　SPK26040052　単第0 -0018　表

18-8-40BB　一般養生　1　m3　当り

機械構成比: 2.31%　労務構成比: 64.12%　材料構成比: 33.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.31%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	22.02%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.06%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK26040052　　単第0 -0018　表

18-8-40BB　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.31%　労務構成比: 64.12%　材料構成比: 33.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0019　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.77%　材料構成比: 71.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 32,152.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　V0000000003　　単第0 -0020　表

10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.14	m3			単第0-0014　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0021　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=1　- H=0.1　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0022　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　　労務構成比:　68.98%　　材料構成比:　22.03%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK26040045　　単第0 -0022　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　8.99%　労務構成比:　68.98%　材料構成比:　22.03%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打天端コンクリート　　V0000000004　　単第0 -0023　表

10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.84	m3			単第0-0018　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

U型側溝　　V0000000012　　単第0 -0024　表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)　　300B[300×300×600]　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	10	m			単第0-0025　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.4	m3			単第0-0019　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0025　表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)　　300B[300×300×600]　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=600_60を超え300kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートU形(JISA5372)300B 300×300×600 参考質量79kg	1.653	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=5　300B[300×300×600] I=1　-			B=1　鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0026　表

材料別途 40≧重量　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施工単価表

洪水調節槽　　V0000000007　　単第0 -0027　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.65	m3			単第0-0028　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	26.65	m2			単第0-0029　表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	3.38	m2			単第0-0030　表
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm	1.15	m			単第0-0031　表
吸出し防止材設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	0.04	m2			単第0-0032　表
足掛金物 φ19　W300	5	本			
蓋版 材料別途 40<重量≦170	1	枚			単第0-0033　表
グレーチング桝蓋 T-6　1000×1000 普通目　開閉式	1	枚			
排水ゲート　材料費 呑口φ200	1	基			
排水ゲート　取付費	1	基			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0028　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.34%　労務構成比: 35.09%　材料構成比: 61.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0028　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.34%　労務構成比: 35.09%　材料構成比: 61.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0029　表

一般型枠　　鉄筋・無筋構造物　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 10,653.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0030　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.62%　　労務構成比:　71.52%　　材料構成比:　23.86%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	19.25%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0030　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.62%　労務構成比:　71.52%　材料構成比:　23.86%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

暗渠排水管　　SPK26040093　　単第0 -0031　表

据付 直管 50～150mm　　硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm　　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 51.25%　材料構成比: 48.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 880.45000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径100(114×3.1)	48.75%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0402 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=60 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

吸出し防止材設置　　SPK26040117　　単第0 -0032　表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m　　1　　m2　　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 23.04%　材料構成比: 76.96%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 1,038.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	19.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	76.96%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1　合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0033　表

材料別途 40<重量≦170　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=2　40<重量≦170 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施工単価表

法面小口止　　V0000000010　　単第0 -0034　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			単第0-0035　表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.76	m2			単第0-0036　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0035　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 41.24%　材料構成比: 58.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,619.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.76%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2　小型構造物 C=3　18-8-25(20)BB H=2　現場内小運搬無し K=1　-(全ての費用)			B=3　人力打設 F=2　一般養生 J=1　-		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0036　表

一般型枠　　小型構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　9,646.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.38%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

小型重力式擁壁　　V0000000009　　単第0 -0037　表

SGW16　　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 18-8-40BB 基礎砕石有り	2.52	m3			単第0-0038　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

小型擁壁　　SPK26040069　　単第0 -0038　表

擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満　　18-8-40BB 基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　3.81%　　労務構成比:　75.80%　　材料構成比:　20.39%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　110,670.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	3.05%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	24.68%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	19.87%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

小型擁壁　　SPK26040069　　単第0 -0038　表

擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満　　18-8-40BB 基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比:　3.81%　労務構成比:　75.80%　材料構成比:　20.39%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　110,670.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 -		

施工単価表

ヒューム管(B形管)　　SPK26040090　　単第0 -0039　表

据付 管径300mm 固定基礎180°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　m　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 62.47%　材料構成比: 35.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 25,532.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排2,3,2011,2014	1.56%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・クレーン機能付 バケット容量0.45m3 吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	19.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	10.90%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	8.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	4.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径300,長さ2,000 参考質量165kg	24.47%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm		TTPC00109 TTPT00109
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

ヒューム管(B形管)　　SPK26040090　　単第0 -0039　表

据付 管径300㎜ 固定基礎180°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　m　当り

機械構成比: 1.74%　労務構成比: 62.47%　材料構成比: 35.79%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 25,532.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 固定基礎180°巻き E=1 外圧管1種 H=1 -			B=3 管径300㎜ D=1 基礎砕石有り G=1 18-8-40BB I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

場所打平水路　　V0000000014　　単第0 -0040　表

止コン　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.3	m3			単第0-0041　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4	m2			単第0-0029　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			単第0-0041　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1	m2			単第0-0029　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0041　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.77%　材料構成比: 71.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 32,152.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

場所打平水路　　V0000000015　　単第0 -0042　表

張コン　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.01	m3			単第0-0041　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.67	m2			単第0-0029　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

洪水吐1　　V0000000016　　単第0 -0043　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.76	m3			単第0-0041　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14.52	m2			単第0-0029　表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	4.35	m2			単第0-0030　表
蓋版 材料別途 40<重量≦170	1	枚			単第0-0033　表
グレーチング桝蓋 T-6　1000×1000 普通目　開閉式	1	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

洪水吐1下流水槽　　V0000000017　　単第0 -0044　表

グレーチング改修　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種) 人力打設	0.19	m3			単第0-0045　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.92	m2			単第0-0029　表
蓋版 材料別途 40<重量≦170	1	枚			単第0-0033　表
グレーチング桝蓋 T-6　1000×1000 普通目　開閉式	1	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0045　表

無筋・鉄筋構造物 コンクリート(各種)　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.77%　材料構成比: 71.23%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 32,152.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリート 24-8-40BB	71.23%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		F0000000020 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=4 コンクリート(各種) F=2 一般養生 J=1 -			B=3 人力打設 D=20 【F】コンクリート(m3) H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

洪水吐2　　V0000000018　　単第0 -0046　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.14	m3			単第0-0041　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.67	m2			単第0-0029　表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	2.78	m2			単第0-0030　表
蓋版 材料別途 40<重量≦170	1	枚			単第0-0033　表
グレーチング桝蓋 T-6　1000×1000 普通目　開閉式	1	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0047　表

18-8-40BB　0.32m3を超え0.34m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 87.31%　材料構成比: 12.62%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 58,941.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.27%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.31%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK26040104　単第0 -0047　表

18-8-40BB　0.32m3を超え0.34m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 87.31%　材料構成比: 12.62%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 58,941.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=7 0.32m3を超え0.34m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

流入水路　　V0000000008　　単第0 -0048　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.64	m3			単第0-0049　表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.27	m2			単第0-0036　表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	2.28	m2			単第0-0050　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0049　表

小型構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 41.24%　材料構成比: 58.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,619.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.76%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0050　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.85%　　労務構成比:　75.15%　　材料構成比:　20.00%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,388.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	4.82%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	15.16%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0050　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　4.85%　労務構成比:　75.15%　材料構成比:　20.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,388.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

表層工　V0000000019　単第0 -0051　表

購入土＋浄水発生リサイクル材　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂土（5㎜アンダー）	8.89	m3			
浄水発生リサイクル材	3.81	m3			
混合 バックホウ混合	12.7	m3			単第0-0052　表
<賃>ブルドーザ 普通,6t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.26	時間			
普通作業員	0.24	人			
トラクタ 1t級	0.16	時間			
ロードローラ（排対1次） マカダム・質量10～12ｔ・締固め幅2.1m	0.09	日			
タイヤローラ（排対1次） 普通型・質量8～20ｔ	0.09	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

混合　　V0000000022　　単第0 -0052　表

バックホウ混合　　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>バックホウ 山積0.8m3(平積0.6),2.9t吊,排1,2,3,低騒音 基準局・管理局の賃貸費用を含む	0.83	日			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

仕上げ工　V0000000020　単第0 -0053　表

100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.16	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

表面処理工　V0000000021　単第0 -0054　表

化粧砂0.003m3/m2　スポーツバインダー1.2kg/m2　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
化粧砂	0.3	m3			
スポーツバインダー	120	kg			
普通作業員	0.06	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0055　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.81%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.47%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.46%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	3.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK26040232　単第0 -0055　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.50%　労務構成比: 18.62%　材料構成比: 75.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0㎜	74.09%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

下層路盤(歩道部)　SPK26040233　単第0 -0056　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.82%　労務構成比: 76.32%　材料構成比: 18.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 889.38000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.88%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.71%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 30～0㎜	16.70%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100㎜		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)　SPK26040233　単第0 -0056　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.82%　労務構成比: 76.32%　材料構成比: 18.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 889.38000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

コンクリート舗装　　V0000000011　　単第0 -0057　表

t=10cm　　18-8-40BB　　1　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			単第0-0041　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

階段工（上部）　V0000000005　単第0 -0058　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.57	m3			単第0-0028　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10.40	m2			単第0-0029　表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	8.85	m2			単第0-0059　表
溶接金網<JISG3551> 線径6.0,網目150×150mm 単位質量3.11kg/m2	6.57	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0059　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　　労務構成比:　79.15%　　材料構成比:　15.74%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.08%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	10.65%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0059　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　労務構成比:　79.15%　材料構成比:　15.74%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

階段工（下部）　V0000000006　単第0 -0060　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.65	m3			単第0-0028　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.57	m2			単第0-0029　表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	2.55	m2			単第0-0059　表
溶接金網<JISG3551> 線径6.0,網目150×150mm 単位質量3.11kg/m2	1.39	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)　SPK26040252　単第0 -0061　表

基礎ブロック　支柱間隔2m　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,677.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

基礎ブロック,鋼管基礎　　SPK26040251　　単第0 -0062　表

基礎ブロック 金網柵　　基礎砕石無し　　1　基　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 79.64%　材料構成比: 20.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,418.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	71.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450㎜ 参考質量31kg	20.36%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 基礎砕石無し			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

防護柵設置工(Gr) 土中建込　　SS000121　　単第0 -0063　表

- 塗装品_Gr-C-4E　　[規]50m以上100m未満　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標準型【材工共】 土中建込・塗装品(白色) Gr-C-4E	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1 - C=2 [規]50m以上100m未満 F=1 -			B=3 塗装品_Gr-C-4E E=1 - G=1 -		
H=1 -			I=1 -		

施工単価表

門扉　　SPK26040256　　単第0 -0064　表

片開き　　門柱高2m以下　　1　基　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 17,418.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	73.86%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	24.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　片開き C=1　-(全ての費用)			B=1　門柱高2m以下		

施工単価表

基礎ブロック,鋼管基礎　　SPK26040251　　単第0 -0065　表

基礎ブロック 門扉　　基礎砕石有り(t=10cm)　　1　基　当り

機械構成比: 11.33%　労務構成比: 75.52%　材料構成比: 13.15%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 8,786.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 バケット容量0.11m3吊能力0.8t	11.33%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付・排2 バケット容量0.11m3 吊能力0.8t		MTPC00133 MTPT00133
普通作業員	34.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	31.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.48%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	10.24%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎砕石有り(t=10cm)			B=2 門扉 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

基礎ブロック,鋼管基礎　　SPK26040251　　単第0 -0065　表

基礎ブロック 門扉　　基礎砕石有り(t=10㎝)　　1　　基　当り

機械構成比: 11.33%　労務構成比: 75.52%　材料構成比: 13.15%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 8,786.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

門扉　　SPK26040256　　単第0 -0066　表

両開き　　1　基　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 41,802.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	76.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　両開き			C=1　-(全ての費用)		

施工単価表

門扉　　SPK26040256　　単第0 -0067　表

片開き　　門柱高2m超え2.5m以下　　1　基　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 20,281.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	76.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	22.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 片開き C=1 -(全ての費用)			B=2 門柱高2m超え2.5m以下		

施工単価表

車止め設置　　SPK26040259　　単第0 -0068　表

車止めポスト(各種)　　1　本　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 15.66%　材料構成比: 84.34%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 24,427.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
車止め B1500 差し込み式カギ付	84.34%		車止めポスト ピラー型 取外し式 径114.3mm 高さ850mm スチール		F0000000006 TTPT00100
積算単価			積算単価		EP001
A=5 車止めポスト(各種) D=1 -(全ての費用)			C=6 【F】車止めポスト(本)		

施工単価表

標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式]　SS000067　単第0 -0069　表

単柱式 メッキ品　柱径φ60.5 [規]2基以下　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標識柱・基礎設置(路側式)【材工共】 単柱式(メッキ品) 柱径φ60.5	1.000	基			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			
A=1　単柱式 C=1　柱径φ60.5 F=1　-			B=1　メッキ品 D=3　[規]2基以下		

施工単価表

標識板設置　　SS000223　　単第0 -0070　表

警戒・規制・指示・路線番号標識　　[規]2基以下　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標識板設置【手間のみ】 警戒・規制・指示・路線番号標識	1.000	基			
諸雑費	1	式			
1基当り		基			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			
A=3　警戒・規制・指示・路線番号標識 F=1　-			D=5　[規]2基以下 G=1　-		

数量総括表

新池調整池改築工事

数　量　総　括　表

費　目	工　種	種　別	細　目	規　格	単位	設計数量	数量	摘　要
本工事費								
調整池								
	土工							
		掘削工	泥土掘削	BH0.80m3	m^3	593	590	
			掘削（土砂）	〃	m^3	63	60	
		盛土工	盛土	土砂	m^3	258	260	
		改良土			m^3	415	420	固化材の添加量の目安50kg/m3
		整形工	切土法面整形	土砂	m^2	125	130	
			盛土法面整形	〃	m^2	276	280	
		流用土	土砂		m^3	224	220	
		残土処分	泥土	第4種処理土以上	m^3	593	590	改良後持出し
	構造物撤去工							
		防護柵撤去工	ガードレール	土中式	m	65	65	
		構造物取壊し工	コンクリート	無筋構造物	m^3	7	7	
		殻処分	コンクリート	無筋	t	16	16	6.9m3*2.35
	構造物工							
	擁壁工	張ブロック工	張ブロック		m^2	318	318	
			裏込め材	RC-40	m^3	64	64	
			天端工A	18N/mm2	m	135	135	
			基礎工A	18N/mm2	m	123	123	
			目地工		m^2	5	5	
		張コンクリート工	張コンクリート	厚みt=0.10m	m^3	13	13	堤防北側を含む(7.70+5.20)
			目地工		m^2	2	2	堤防北側を含む(1.2+0.6)
		ブロック積擁壁工（管理道）	練積ブロック	1:0.5 裏コンt=100	m^2	12	12	
			裏込砕石	RC-40	m^3	7	7	
			吸出防止材	300*300*30	箇所	2	2	
			水抜パイプ	L=0.5m VPφ150	箇所	2	2	
			天端工B	18N/mm2	m	14	14	
			基礎工B	18N/mm2	m	14	14	
			目地工		m^2	0.4	0.4	

数　量　総　括　表

費　目	工　種	種　別	細　目	規　格	単位	設計数量	数量	摘　要
			調整コンクリート	18N/mm2	m^3	0.4	0.4	
	排水工	流入水路	400*400		箇所	1	1	
		流入桝	B600*L600*H550		箇所	1	1	
		洪水調節槽	B1400*L2150*H2050		箇所	1	1	
		法面小口止 (洪水調整槽)			箇所	1	1	
		小型重力擁壁 (洪水調整槽)	SGW16		m	1	1	
		延長暗渠 (洪水調整槽)	HP D300-180°		m	2	2	
		場所打平水路 (洪水調整槽)	止コン		m	1	1	
		場所打平水路 (洪水調整槽)	張コン		m2	1	1	
		洪水吐1 (北東側洪水吐)			箇所	1	1	
		洪水吐1下流水槽 グレーチング改修			箇所	1	1	
		洪水吐2 (西側洪水吐)			箇所	1	1	
		U型側溝	300B型		m	104	104	
		グレーチングU字溝	幅300用（階段部）		m	2	2	
		水路用スクリーン			箇所	1	1	
	舗装工	浄水発生リサイクル クレイ舗装工	浄水発生リサイクル材	厚みt=10cm	m^2	796	796	
			再生クラッシャーラン	RC-30 厚みt=10cm	m^2	796	796	
		コンクリート舗装工 (管理道)	コンクリート18N/㎟	厚みt=10cm	m^2	44	44	
			再生クラッシャーラン	RC-30 厚みt=10cm	m^2	44	44	
	付帯工	階段工	階段工	上部	箇所	1	1	
				下部	箇所	1	1	
		立入防止柵	ネットフェンス	土中式 H=1800	m	148	148	
		ガードレール	Gr-C-4E		m	60	60	
		片開き門扉	H1800-W1000		箇所	1	1	
		両開き門扉	H1800-W2000		箇所	1	1	
		片開きくぐり門扉	H3000-W1000		箇所	1	1	
		車止め	B=1500 差込式カギ付		箇所	1	1	
		注意看板			箇所	2	2	

土 量 配 分

切土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
切土	片　切	土　砂	m^3	
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
			m^3	
	オープン	土　砂	m^3	63.3
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
			m^3	
	合　計		m^3	**63.3**
	泥土		m^3	593.5

土　質	単位	発生土量
土　砂	m^3	63.3
軟岩Ⅰ	m^3	0.0
軟岩Ⅱ	m^3	0.0
改良土	m^3	0.0

盛土工

	種　別	細　別	単位	土　量
盛土	路　床		m^3	
		W<2.5	m^3	
		2.5≦W<4.0	m^3	
		4.0≦W	m^3	
	路　体		m^3	
		W<2.5	m^3	
		2.5≦W<4.0	m^3	
		4.0≦W	m^3	
	路肩盛土		m^3	
	道路外盛土（堤　体）		m^3	258.2
			m^3	
			m^3	
			m^3	
	合　計		m^3	**258.2**

286.9　×　0.9
＝　258.2

作業土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
床掘	機　械	土　砂	m^3	
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
			m^3	
	合　計		m^3	**0.0**

作業土工

	種　別	埋　戻　幅	単位	土　量
埋戻	A	W_2 ≧ 4m	m^3	
	B	W_1≧4m	m^3	
	C	1m≦W_1<4m	m^3	
	D	W_1<1m	m^3	
	合　計		m^3	**0.0**

0.0　×　0.9
＝　0

残土処分	土　砂	63.3　－　286.9	-223.6 m^3	（購入土）
	軟岩Ⅰ		0.0 m^3	
	軟岩Ⅱ		0.0 m^3	
泥土		593.5	593.5 m^3	
			0.0 m^3	

各種数量計算書

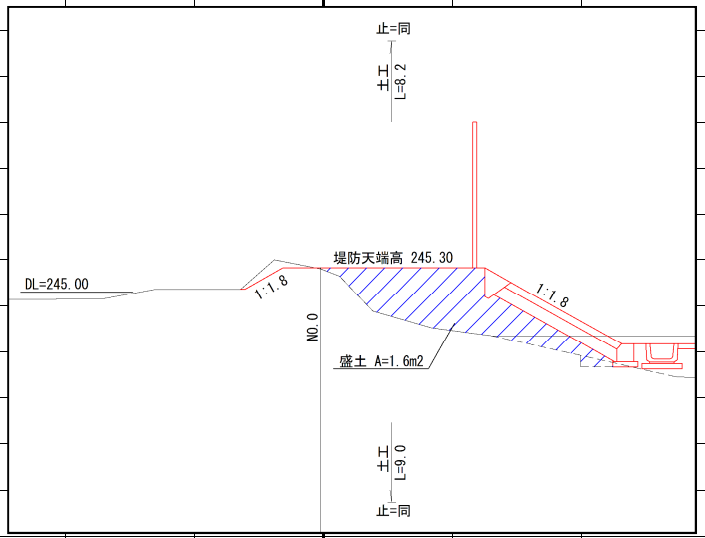
（土工）

土工 数量集計表

品目	規格	単位	土工							合計
1.泥土掘削		m^3	593.5							593.5
2.掘削		m^3	63.3							63.3
3.盛土		m^3	258.2							258.2
4.改良土		m^3	415.0							415.0
5.切土法面整形		m^2	125.1							125.1
6.盛土法面整形		m^2	275.8							275.8

土工数量計算書

種別 / 番号	距離 (m)	1.泥土掘削 断面法長	1.泥土掘削 平均	1.泥土掘削 数量 (m^3)	2.掘削 断面法長	2.掘削 平均	2.掘削 数量 (m^3)	3.盛土 断面法長	3.盛土 平均	3.盛土 数量 (m^3)			
					0.4								
NO.0	0.5				0.4	0.40	0.2						
NO.0+2.3		0.0			0.0			0.0					
NO.0+5.4	3.1	13.6	6.80	21.1	1.0	0.50	1.6	4.3	2.15	6.7			
NO.1	14.6	13.6	13.60	198.6	1.0	1.00	14.6	4.3	4.30	62.8			
NO.1+13	13.0	16.0	14.80	192.4	1.5	1.25	16.3	4.4	4.35	56.6			
NO.2	7.0	11.4	13.70	95.9	2.3	1.90	13.3	6.1	5.25	36.8			
NO.2+15	15.0	0.0	5.70	85.5	0.0	1.15	17.3	2.5	4.30	64.5			
NO.2+17.6	2.6							0.0	1.25	3.3			
								1.6					
右図(縦断図)より	8.2							1.6	1.60	13.1			
	9.0							1.6	1.60	14.4			
合計	73.0			593.5			63.3			258.2			

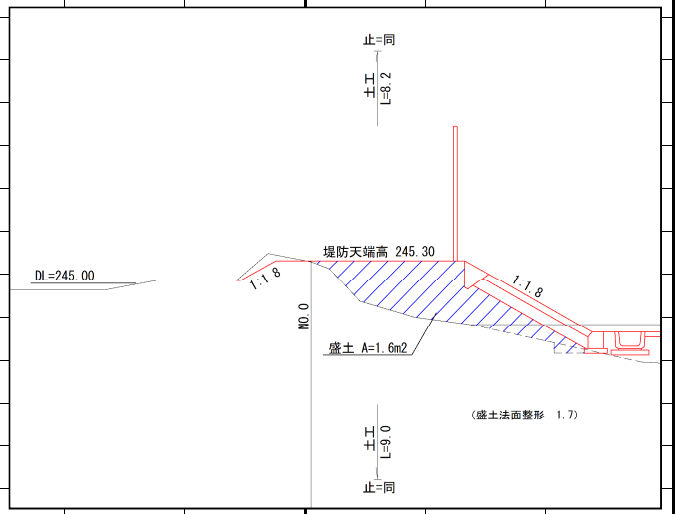


土工数量計算書

種別 番号	距離 (m)	4.改良土 断面 法長	平均	数量 (m^3)	 断面 法長	平均	数量 (m^3)	 断面 法長	平均	数量 (m^3)	 断面 法長	平均	数量 (m^3)
NO.0+5.4		8.5											
NO.1	14.6	8.5	8.50	124.1									
NO.1+13	13.0	11.9	10.20	132.6									
NO.2	7.0	10.6	11.25	78.8									
NO.2+15	15.0	0.0	5.30	79.5									
合計	49.6			415.0									

土工数量計算書

種別 番号	距離 (m)	5.切土法面整形 断面法長	平均	数量 (m^2)	6.盛土法面整形 断面法長	平均	数量 (m^2)	断面法長	平均	数量 (m^2)	断面法長	平均	数量 (m^2)
NO.0+2.3		0.0			0.0								
NO.0+5.4	3.1	1.8	0.90	2.8	3.9	1.95	6.0						
NO.1	14.6	1.8	1.80	26.3	3.9	3.90	56.9						
NO.1+13	13.0	2.4	2.10	27.3	4.2	4.05	52.7						
NO.2	7.0	0.5	1.45	10.2	6.4	5.30	37.1						
NO.2+15	15.0	0.0	0.25	3.8	0.7	3.55	53.3						
NO.2+17.6	2.6				0.0	0.35	0.9						
					1.7								
右図(縦断図)より	8.2				1.7	1.70	13.9						
	9.0				1.7	1.70	15.3						
合　計				70.4			236.1						
	切土・盛土法面整形比率計算			70.4	+	236.1	=	306.5					
	土法面整形　：　盛土法面整形			23.0	:	77.0							
法面整形数量													
張ブロック面積	318.0	318×23/100=		73.1	318×77/100=		244.9						
張コンクリート(堤防北側)				52.0									
張コンクリート(斜面部)							30.9						
合　計				125.1			275.8						



構造物取壊し工

構造物取壊し工　　数　量　集　計　表

名　　称	区　分	単位	数　量	備　　考
コンクリート	無筋	m3	6.9	
ガードレール	土中式	m	64.8	

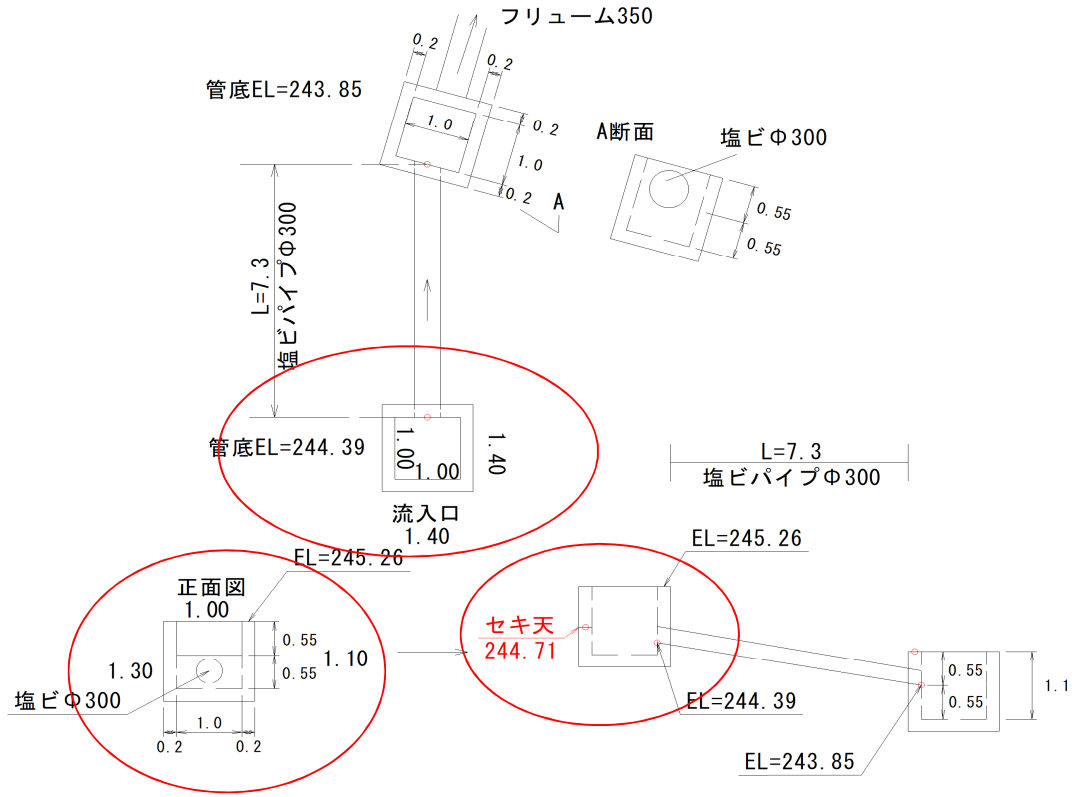
構造物取壊し工　　数　量　計　算　書

名　称	形状・寸法	計　算　式	数　量	単位	備　考
無筋構造物		別図参照			
ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁 L=10.0m	無筋	0.4*10.0 = 4.0			
既設洪水吐1	無筋	1.3			
既設洪水吐2	無筋	1.4			
既設堅樋	無筋	0.2			
合計		6.9	6.9	m3	
ガードレール 土中式			64.8	m	

計第　　表

数 量 計 算 書

既設洪水吐1



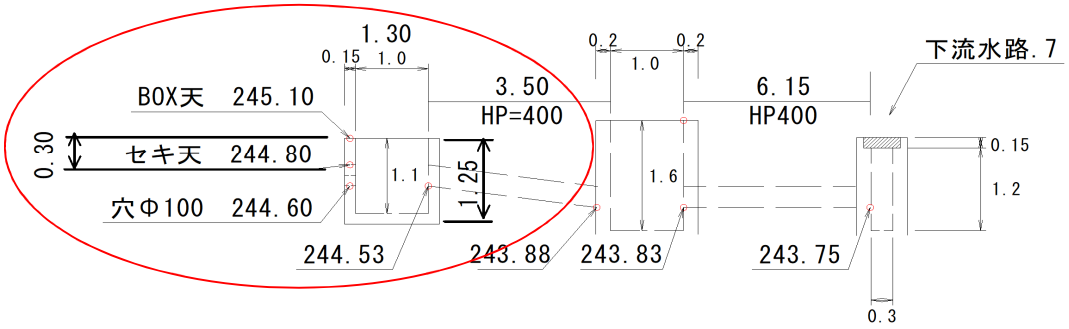
1箇所当たり

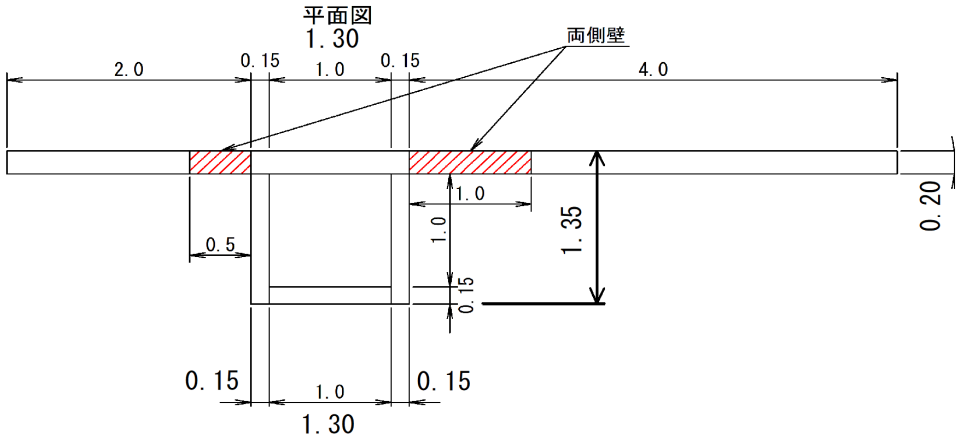
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート取壊し 18N/mm2	1.40×1.40×1.30-1.00×1.00×1.10-0.20×1.00×0.55	m3 1.34	箇所 1.0	m3 1.34

計第　　表

数 量 計 算 書

既設洪水吐2





1箇所当たり

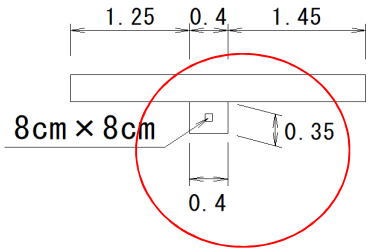
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート取壊し 18N/mm2	1.30×1.35×1.25-1.00×1.00×1.10-0.15×1.00×0.30 m3 1.05			
コンクリート取壊し 18N/mm2	両側壁 0.50×1.25×0.20+1.00×1.25×0.20 m3 0.38	m3 1.42	箇所 1.0	m3 1.42

計第　　表

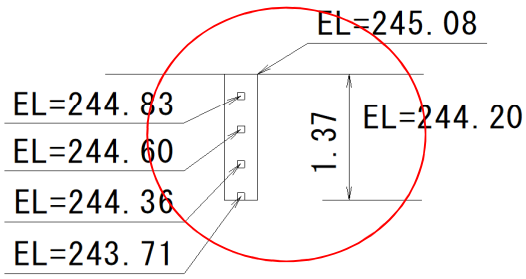
数 量 計 算 書

既設堅樋(背面壁は残す)

平面図（堅樋）



正面図



1箇所当たり

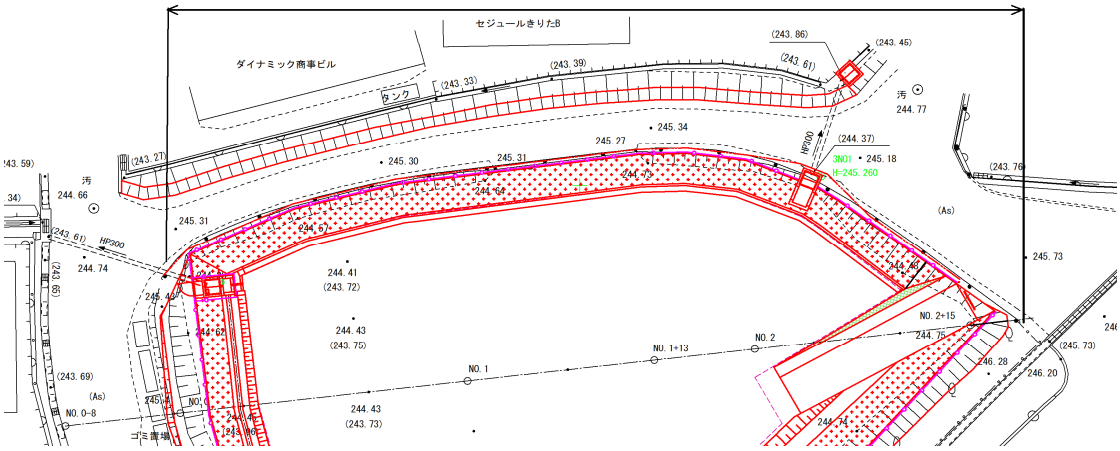
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート取壊し 18N/mm2	0.40×0.35×1.37	m3 0.19	箇所 1.0	m3 0.19

計第　　表

数 量 計 算 書

既設ガードレール

既設ガードレール撤去　L=64.8m



1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
ガードレール 土中用		m 64.80	箇所 1.0	m 64.80

擁壁工

擁壁工　　数 量 集 計 表

名　　称	区　分	単位	数　量	備　　考
擁壁工				
張ブロック工				
張ブロック		m2	318.0	
裏込め材	RC-40	m3	63.6	
天端工A	18N/mm2	m	135.2	
基礎工A	18N/mm2	m	122.6	
目地工		m2	4.5	
張コンクリート工				
張コンクリート	厚みt=0.10m	m3	12.9	7.7+5.2　堤防北側含む
目地工		m2	1.8	1.2+0.6　〃
ブロック積擁壁工（管理道）				
練積ブロック 1:0.5	裏コンt=100	m2	11.9	
裏込砕石	RC-40	m3	7.1	
吸出防止材	300*300*30	箇所	2.0	11.9/7.0
水抜パイプ	VPφ150 L=0.5m	箇所	2.0	11.9/7.0
天端工B	18N/mm2	m	14.0	
基礎工B	18N/mm2	m	14.0	
目地工		m2	0.4	
調整コンクリート	18N/mm2	m3	0.4	0.03×14.0（天端工Bより）

張ブロック工

測　　点	距離	張ブロック（㎡）			裏込め材 RC-40（㎥）			目地工		
	(m)	断面法長	平均断面	数量			数量			数量
		0.0								
	1.5	1.4	0.70	1.1						
	0.7	1.4	1.40	1.0						
		0.5								
	1.3	0.5	0.50	0.7						
		1.4								
	2.7	1.4	1.40	3.8						
	0.1	0.0	0.70	0.1						
	0.1	1.4	0.70	0.1						
	5.8	1.5	1.45	8.4						
	0.1	0.0	0.75	0.1						
	0.1	1.5	0.75	0.1						
	8.5	1.6	1.55	13.2						
		1.6								
	1.8	0.0	0.80	1.4						
	1.7	1.6	0.80	1.4						
	0.7	1.6	1.60	1.1						
	0.4	2.2	1.90	0.8						
	4.9	2.2	2.20	10.8						
	0.2	0.0	1.10	0.2						
	0.2	2.2	1.10	0.2						
	6.9	2.2	2.20	15.2						
	0.1	0.0	1.10	0.1						
	0.1	2.2	1.10	0.1						
	16.6	2.1	2.15	35.7						
	0.1	0.0	1.05	0.1						
	0.1	2.1	1.05	0.1						
	3.1	2.1	2.10	6.5						
	0.2	0.0	1.05	0.2						
	0.2	2.1	1.05	0.2						
	3.7	2.0	2.05	7.6						
	0.3	0.0	1.00	0.3						
	0.3	2.0	1.00	0.3						
	3.7	2.0	2.00	7.4						
		0.7								
	1.4	0.7	0.70	1.0						
		0.0								
	0.4	2.0	1.00	0.4						
	1.2	2.1	2.05	2.5						
	0.1	0.0	1.05	0.1						
	0.1	2.1	1.05	0.1						
	7.5	2.4	2.25	16.9						
	1.7	0.0	1.20	2.0						
小計	78.6			141.3	厚みt=	0.20	28.3			

張ブロック工

測　　点	距離	張ブロック（㎡）			裏込め材 RC-40（㎥）			目地工		
	(m)	断面法長	平均断面	数量			数量			数量
		0.0								
	7.4	2.6	1.30	9.6						
	11.2	3.4	3.00	33.6						
		0.8								
	0.7	0.8	0.80	0.6						
		3.4								
	8.8	3.9	3.65	32.1						
	3.3	0.0	1.95	6.4						
	3.0	3.8	1.90	5.7						
	2.8	3.7	3.75	10.5						
	0.1	0.0	1.85	0.2						
	0.7	3.7	1.85	1.3						
	9.2	3.3	3.50	32.2						
	0.6	0.0	1.65	1.0						
	0.8	3.4	1.70	1.4						
	1.2	3.4	3.40	4.1						
	階段工									
		3.3								
	7.2	3.3	3.30	23.8						
	0.2	0.0	1.65	0.3						
	0.2	3.3	1.65	0.3						
	3.1	3.3	3.30	10.2						
	1.4	1.5	2.40	3.4						
								平均SL	318.0/140.5=	2.3
								厚みt=0.12m	2.3*0.12=	0.3
								箇所	140.5/10=	15
小計	61.9			176.7	厚みt=	0.20	35.3			
合　　計	140.5			318.0			63.6		0.3*15=	4.5

計第　　表　天端工A（張ブロック）

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
張ブロック	2.2	展開図より			
	17.4	〃			
	45.3	〃			
	11.0	〃			
	37.2	〃			
	9.2	〃			
	1.2	〃			
	7.2	〃			
	4.5	〃			
小　　計	135.2		小　　計		
			合　　計	135.2	

計第　　表　基礎工A

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
張ブロック	4.7	展開図より		18.5	展開図より
	5.8	〃		8.8	〃
	8.5	〃		15.5	〃
	6.0	〃		10.7	〃
	6.9	〃			
	16.6	〃			
	3.1	〃			
	3.7	〃			
	5.1	〃			
	1.2	〃			
	7.5	〃			
小　　計	69.1		小　　計	53.5	
			合　　計	122.6	

張コンクリート工

測　　点	距離	張コンクリート（㎥）						目地工		
	(m)	断面 法長	平均断面	数量			数量			数量
【水平部】		0.45								
	29.06	0.45	0.45	13.1						
		0.45								
	2.26	0.45	0.45	1.0						
		0.45								
	27.46	0.45	0.45	12.4						
【斜面部】		0.00								
面積	3.77	1.24	0.62	2.3						
30.9	11.62	1.05	1.15	13.4						
	0.56	0.00	0.53	0.3						
	0.58	1.03	0.52	0.3						
	12.53	0.92	0.98	12.3						
	0.19	0.00	0.46	0.1						
	0.16	0.93	0.47	0.1						
	2.26	0.90	0.92	2.1						
【斜面部】		0.88								
	9.34	0.78	0.83	7.8						
	0.58	0.00	0.39	0.2						
	0.60	0.76	0.38	0.2						
	16.94	0.62	0.69	11.7						
								平均SL	77.3/117.91=	0.7
								厚みt=0.10m	0.7*0.10=	0.1
								箇所	117.91/10=	12
合　　計	117.91			77.3	厚み t=	0.1	7.7		0.1*12=	1.2

張コンクリート工（堤防北側）

測　　点	距離	張コンクリート（㎥）						目地工		
	(m)	断面 法長	平均断面	数量			数量			数量
		1.00								
	2.27	1.00	1.00	2.3						
	20.24	1.00	1.00	20.2						
	13.01	1.00	1.00	13.0						
	7.06	1.00	1.00	7.1						
	9.36	1.00	1.00	9.4						

ブロック積擁壁工（管理道）

測　　点	距離	練積ブロック（裏コンt=100)			裏込砕石(RC-40)			目地工		
	(m)	断面 法長	平均断面	数量	断面 法長	平均断面	数量	断面 法長	平均断面	数量
		0.2			0.2					
	2.5	1.5	0.85	2.1	0.8	0.50	1.3			
	11.5	0.2	0.85	9.8	0.2	0.50	5.8			

ブロック積擁壁裏込め材計算表

裏込め材料計算一般式（m^3）　［土木構造物標準設計図集より］

$A=\{(H+H1+t-0.1)/2\}\cdot\{0.1^2+2c\sqrt{(1+N_1^2)}+0.1(H+H1+t)\}$

［天端コンクリート　t=0.10m］

直高 H	勾配 N_1	基礎高 H1	基礎砕石厚 t	裏込め材上幅 c	裏込め材(不等厚) A	備考
0.30	0.50	0.30	0.10	0.30	0.225	
1.45	0.50	0.30	0.10	0.30	0.758	

計第　　表　天端工B（管理道ブロック積）

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
ブロック積擁壁	14.0				
小　　計	14.0		小　　計		
			合　　計	14.0	

計第　　表　基礎工B（管理道ブロック積）

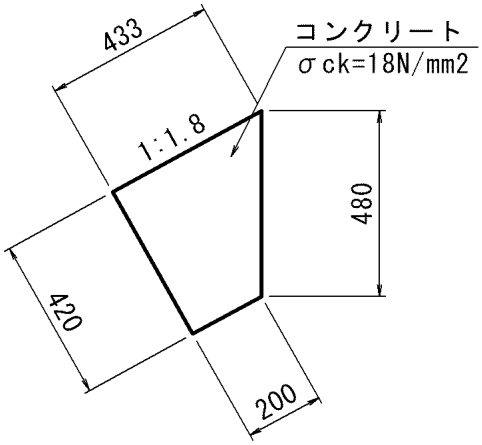
延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
ブロック積擁壁	14.0				
小　　計	14.0		小　　計		
			合　　計	14.0	

計第　　表

数 量 計 算 書

天端工A（張ブロック）



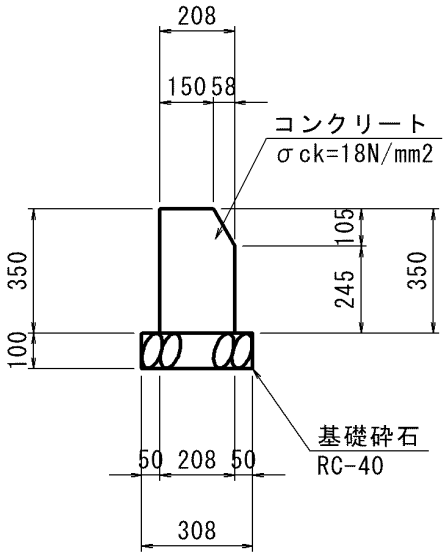
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	1/2×（0.43+0.20）×0.42	m2 0.13	m 10.0	m3 1.32
型枠 無筋	0.48	m 0.48	m 10.0	m2 4.80

計第　　表

数 量 計 算 書

基礎工A（張ブロック）



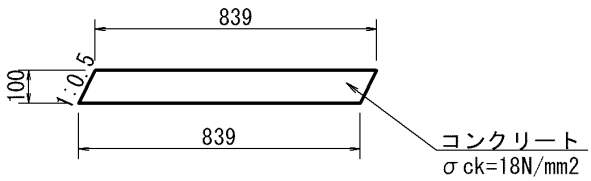
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	1/2×(0.15+0.21)×0.11+0.21×0.25	m2 0.07	m 10.0	m3 0.72
型枠 無筋	0.35+0.25	m 0.60	m 10.0	m2 6.00
基礎砕石 RC-40	0.31	m 0.31	m 10.0	m2 3.10

計第　　表

数 量 計 算 書

天端工B(管理道ブロック積)



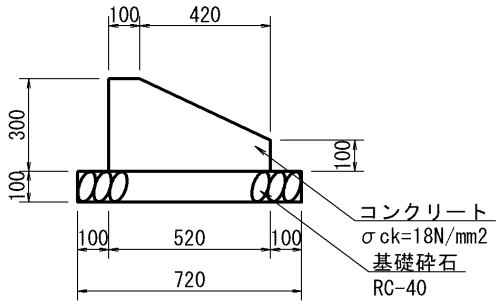
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	0.84×0.10	m2 0.08	m 10.0	m3 0.84
型枠 無筋	0.10×1.118×2	m 0.22	m 10.0	m2 2.24

計第　　表

数 量 計 算 書

基礎工B（管理道ブロック積）



10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	1/2×(0.10+0.52)×0.20+0.52×0.10	m2 0.11	m 10.0	m3 1.14
型枠 無筋	0.10+0.30	m 0.40	m 10.0	m2 4.00
基礎砕石 RC-40	0.72	m 0.72	m 10.0	m2 7.20

排水工

排水工　　数 量 集 計 表

名　　称	区　分	単位	数　量	備　　考
排水工				
流入水路	400*400	箇所	1	
流入桝	B600*L600*H550	箇所	1	
洪水調節槽	B1400*L2150*H2050	箇所	1	グレーチング、排水ゲート等含む
法面小口止（洪水調整槽）		箇所	1	
小型重力擁壁（洪水調整槽）	SGW16	m	1.1	
延長暗渠（洪水調整槽）	HP D300-180°	m	1.7	
場所打平水路（洪水調整槽）	止コン	m	1.1	
場所打平水路（洪水調整槽）	張コン	m2	0.7	
洪水吐1(北東側洪水吐)		箇所	1	
洪水吐1下流水槽　グレーチング改修		箇所	1	
洪水吐2(西側洪水吐)		箇所	1	
U型側溝	300B型	m	103.5	
グレーチング U字溝（階段部）	幅300用	m	2.0	
水路用スクリーン		箇所	1	

計第　　表　流入水路400*400

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
流入水路	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　流入桝B600*L600*H550

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
流入桝	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　洪水調節槽

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水調節槽	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　法面小口止

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
法面小口止	1	洪水調節槽横			
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　小型重力擁壁

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
洪水調節槽道路取付	1.14	0.57×2か所			
小　　計	1.14		小　　計		
			合　　計	1.14	

計第　　表　延長暗渠

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
洪水調節槽放流側	1.70				
小　　計	1.70		小　　計		
			合　　計	1.70	

計第　　表　場所打平水路（止コン）

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
洪水調節槽前面	1.10	平面図より			
小　　計	1.10		小　　計		
			合　　計	1.10	

計第　　表　場所打平水路（張コン）

延長数量計算書

位　　置	面　積	摘　要	位　　置	面　積	摘　要
洪水調節槽前面	0.67	平面図より			
小　　計	0.67		小　　計		
			合　　計	0.67	m2

計第　　表　洪水吐1（北東側洪水吐）

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水吐1	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　洪水吐1下流水槽　グレーチング改修

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水吐1	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　洪水吐2（西側洪水吐）

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水吐2	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　U型側溝300B型

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
南側	55.10	平面図より			
北側	48.40	平面図より			
小　　計	103.50		小　　計		
			合　　計	103.50	

計第　　表　グレーチング U字溝 幅300用

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
階段部	2.00	平面図より			
小　　計	2.00		小　　計		
			合　　計	2.00	

計第　　表　水路用スクリーン

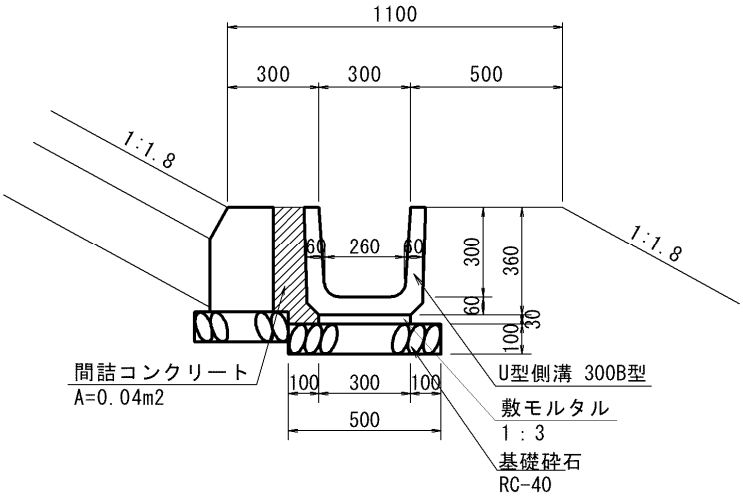
箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水調節槽流入部	1.00	平面図より			
小　　計	1.00		小　　計		
			合　　計	1.00	

計第　　表

数 量 計 算 書

U型側溝300B型



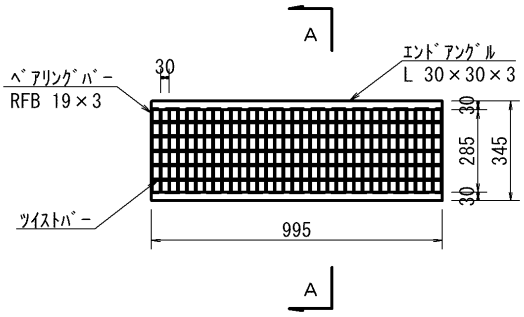
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
U型側溝 300B型	1.0	m 1.00	m 10.0	m 10.00
敷モルタル 1:3	0.30×0.03	m2 0.01	m 10.0	m3 0.09
基礎砕石 RC-40	0.50	m 0.50	m 10.0	m2 5.00
間詰コンクリート 18N/mm2	0.04	m2 0.04	m 10.0	m3 0.40

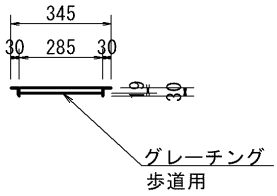
計第　　表

数 量 計 算 書

グレーチング　U字溝 幅300用



A-A断面



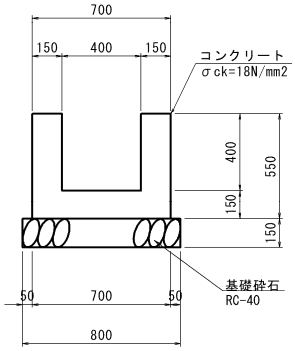
10.0m当たり

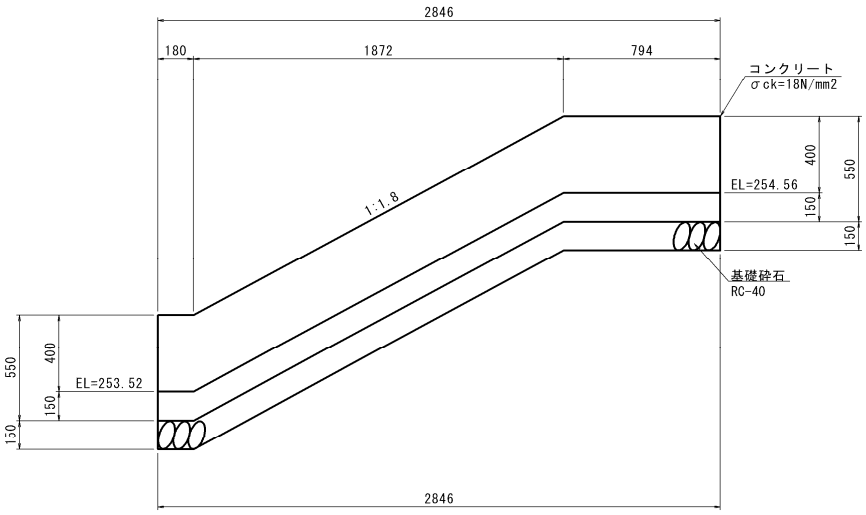
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
グレーチング U字溝 幅300用	1.0	m 1.00	m 10.0	m 10.00

計第　　表

数 量 計 算 書

流入水路400*400





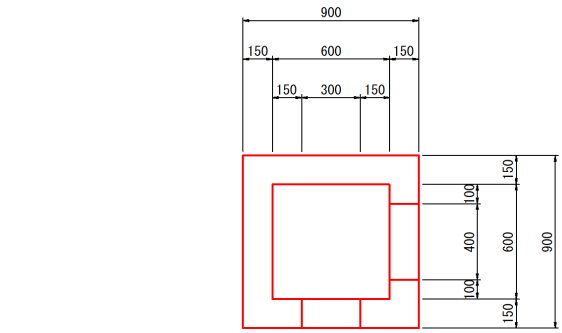
1箇所当たり

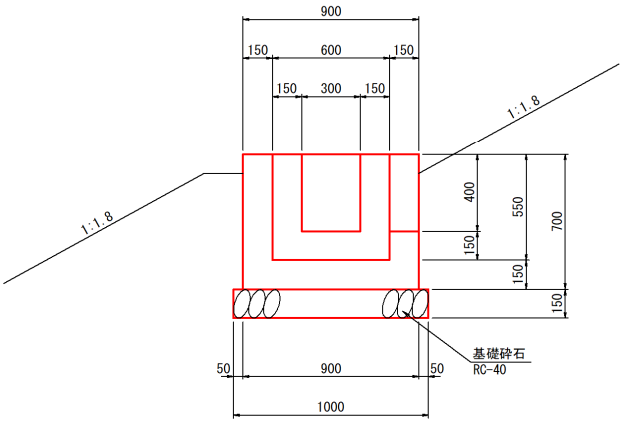
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	(0.70×0.55-0.40×0.40)×2.85	m3 0.64	箇所 1.0	m3 0.64
型枠 小型	0.55×2.85×4	m2 6.27	箇所 1.0	m2 6.27
基礎砕石 RC-40	0.800×2.85	m2 2.28	箇所 1.0	m2 2.28

計第　　表

数 量 計 算 書

流入桝
B600*L600*H550





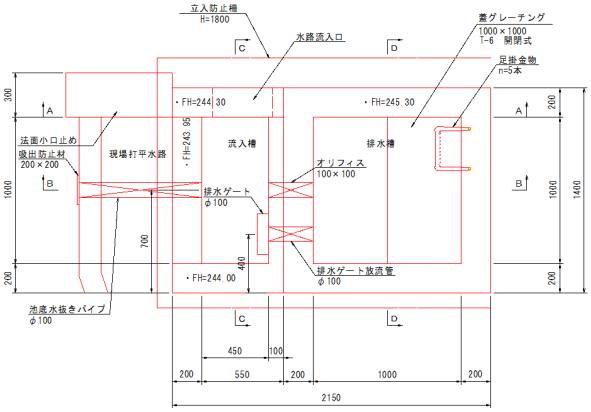
1箇所当たり

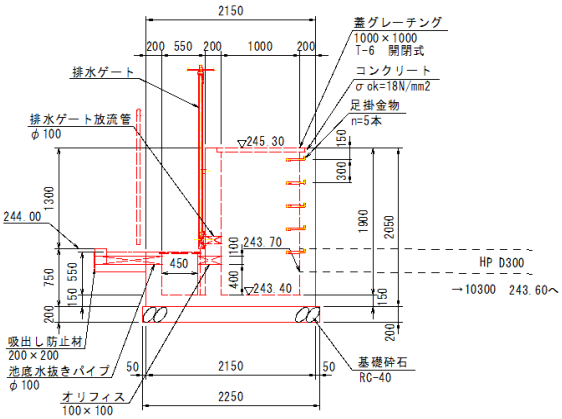
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	0.90×0.90×0.70-0.60×0.60×0.55-0.30×0.40×0.15-0.40×0.40×0.15	m3 0.33	箇所 1.0	m3 0.33
型枠 無筋	0.90×0.70×4+0.60×0.70×4-0.30×0.40×2-0.40×0.40×2+0.15×0.40×4	m2 3.88	箇所 1.0	m2 3.88
基礎砕石 RC-40	1.00×1.00	m2 1.00	箇所 1.0	m2 1.00

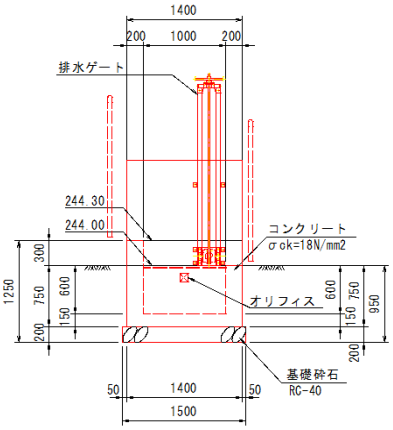
計第　　表

数 量 計 算 書

洪水調節槽







1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 全体 18N/mm2	1.40×1.40×2.05-1.00×1.00×1.90 +0.75×1.40×0.75-0.45×1.00×0.60 2.64			
コンクリート 控除 18N/mm2	流入部壁　50mm下がり控除 -0.05×0.20×1.00 -0.01			
コンクリート 加算 18N/mm2	U字側溝流入壁　300mm加算 (0.30×0.75-(0.40+0.38)×0.36/2)×0.20 0.02	m3 2.65	箇所 1.0	m3 2.65
型枠 無筋	側面外側 1.05×0.75-(0.40+0.38)×0.36/2+2.05×1.40 +0.75×0.75+2.05×1.40 6.95			
型枠 無筋	側面内面 1.05×0.75-(0.40+0.38)×0.36/2+2.05×1.00 +0.75×0.75+2.05×1.00 5.31			
型枠 無筋	流入壁内外面 0.70×1.40+0.70×1.00×2 2.38			
型枠 無筋	隔壁内外面 2.05×1.40+2.05×1.00 +2.05×1.00 6.97			
型枠 無筋	流出壁内外面 2.05×1.00+2.05×1.40 4.92			
型枠 無筋	オリフィス部 0.10×0.30×4 0.12	m2 26.65	箇所 1.0	m2 26.65
基礎砕石 RC-40	1.50×2.25	m2 3.38	箇所 1.0	m2 3.38

計第　　表

数 量 計 算 書

洪水調節槽

続き

1箇所当たり

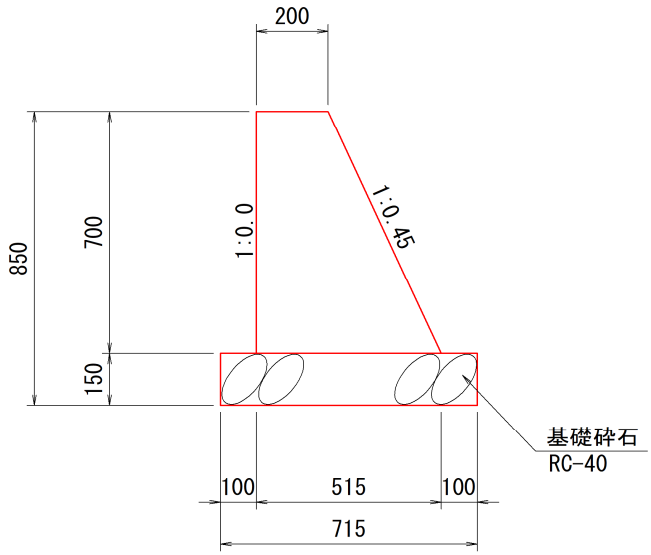
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
パイプ VU φ100	池底水抜パイプ+排水ゲート放流管 0.85+0.30	m 1.15	箇所 1.0	m 1.15
吸出防止材	0.20×0.20	m2 0.04	箇所 1.0	m2 0.04
足掛金物		本 5.00	箇所 1.0	本 5.00
グレーチング 桝蓋1000×1000	T-6 開閉式	枚 1.00	箇所 1.0	枚 1.00
排水ゲート φ100用	鋳鉄製簡易スルースゲート 戸当り他SUS製	基 1.00	箇所 1.0	基 1.00

計第　　表

数 量 計 算 書

小型重力式擁壁

SGW16



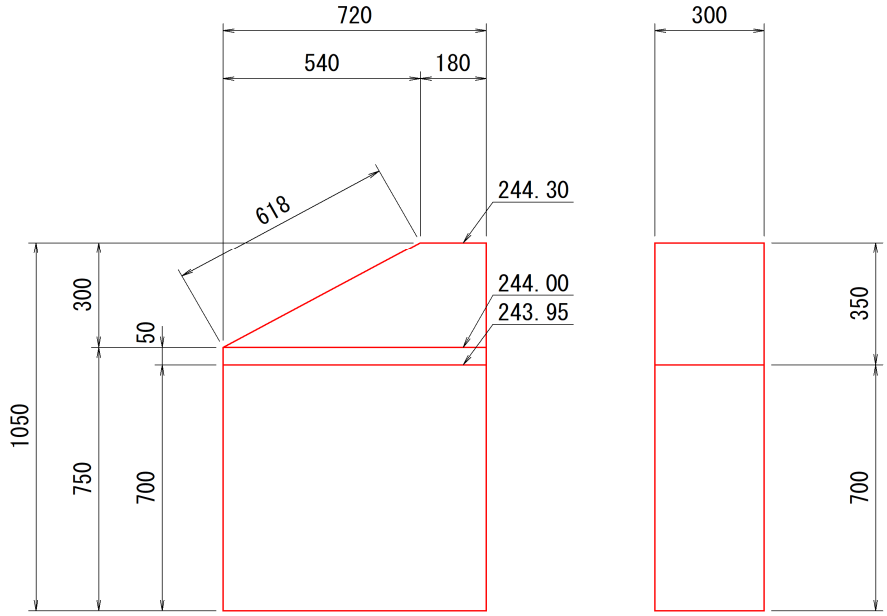
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	(0.20+0.52)×0.70/2×1.00	m3 0.25	延長 10.0	m3 2.52
型枠 無筋	(0.70+0.70×1.097)×1.00	m2 1.47	延長 10.0	m2 14.68
基礎砕石 RC-40	0.72×1.0	m2 0.72	延長 10.0	m2 7.20

計第　　表

数 量 計 算 書

法面小口止



1箇所当たり

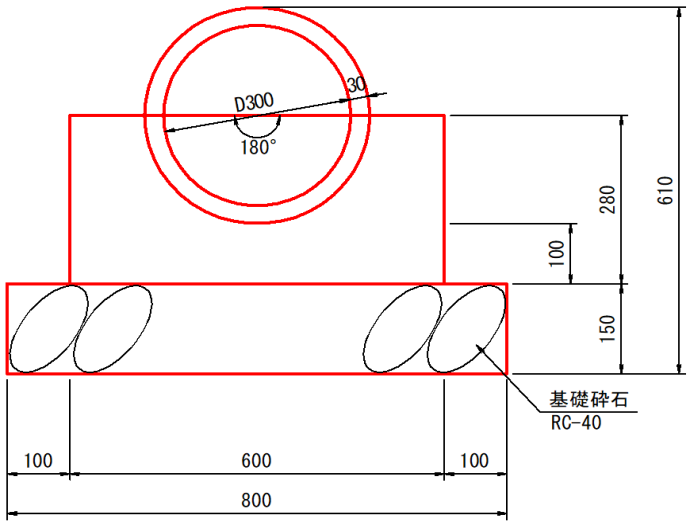
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	((0.18+0.72)×0.30/2+0.72×0.75)×0.30	m3 0.20	箇所 1.0	m3 0.20
型枠 無筋	((0.18+0.72)×0.30/2+0.72×0.75)×2 +(0.62+0.75)×0.30	m2 1.76	箇所 1.0	m2 1.76

計第　　表

数 量 計 算 書

延長暗渠

HP　D300-180°



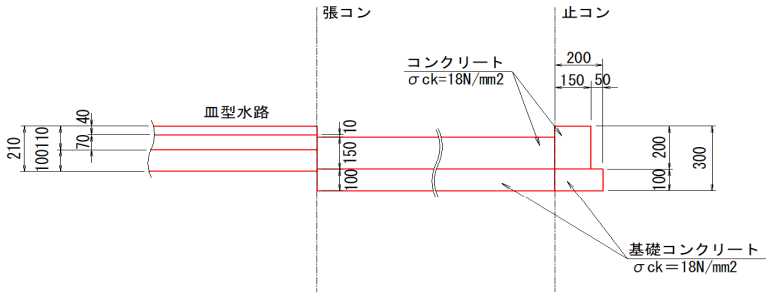
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	(0.60×0.28-0.18×0.18×3.14/2)×1.0	m3 0.12	延長 10.0	m3 1.17
型枠 無筋	0.28×2×1.0	m2 0.56	延長 10.0	m2 5.60
基礎砕石 RC-40	0.80×1.0	m2 0.80	延長 10.0	m2 8.00
ヒューム管 HP300	1.0	m 1.00	延長 10.0	m 10.00

計第　　表

数 量 計 算 書

場所打平水路(止コン)



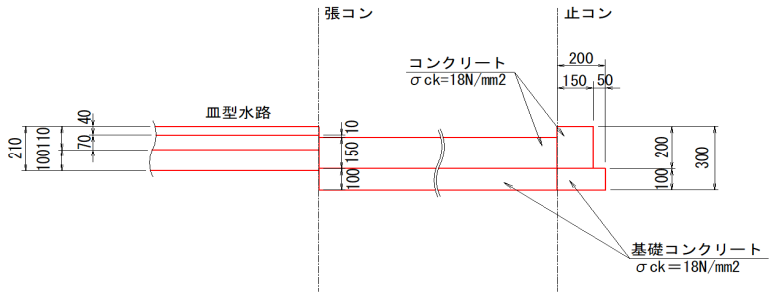
10.0m当たり

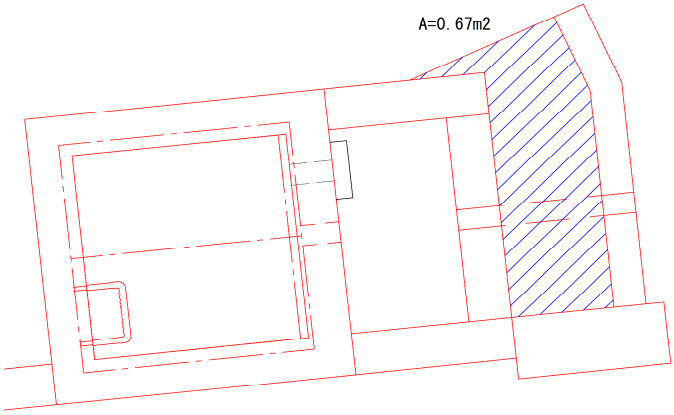
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	0.15×0.20×1.0	m3 0.03	延長 10.0	m3 0.30
型枠 無筋	0.20×2×1.0	m2 0.40	延長 10.0	m2 4.00
基礎コンクリート 18N/mm2	0.20×0.10×1.0	m3 0.02	延長 10.0	m3 0.20
基礎コン型枠 無筋	0.10×1.0	m2 0.10	延長 10.0	m2 1.00

計第　　表

数 量 計 算 書

場所打平水路(張コン)





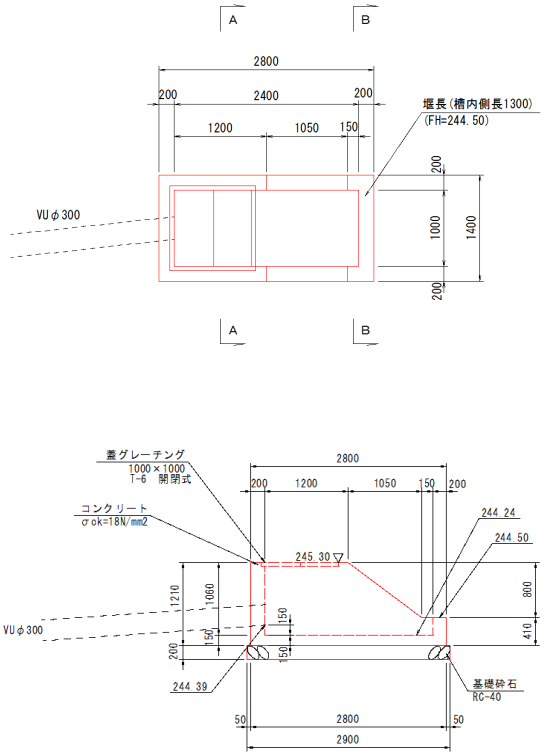
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	0.67×0.15	m3 0.10	面積 10.0	m3 1.01
基礎コンクリート 18N/mm2	0.67×0.10	m3 0.07	面積 10.0	m3 0.67

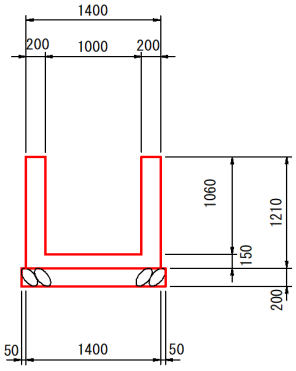
計第　　表

数 量 計 算 書

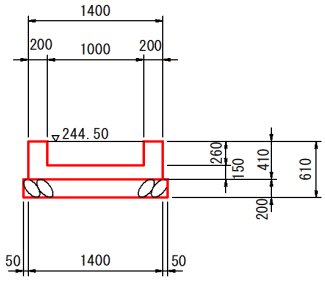
洪水吐1(北東側洪水吐)



A-A断面



B-B断面



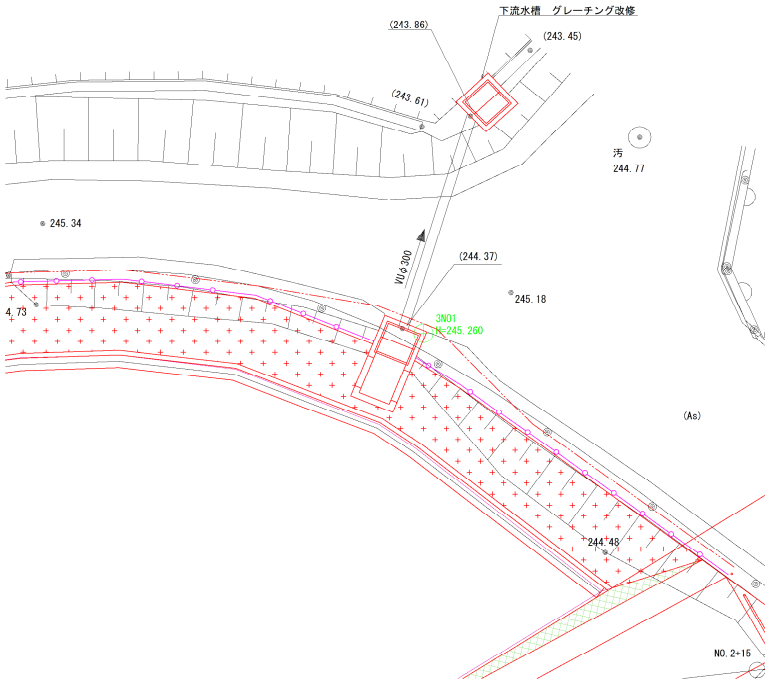
1箇所当たり

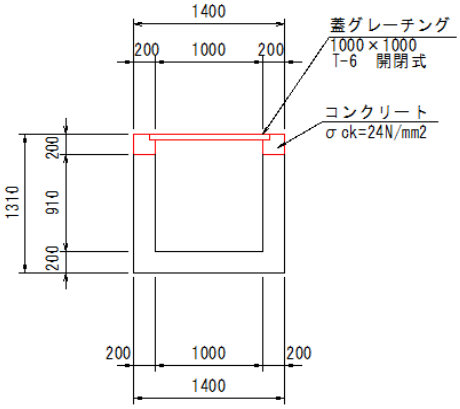
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式		単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	H=1.21 1.40×1.40×1.21-1.20×1.00×1.06	1.10			
コンクリート 18N/mm2	H=1.21～0.41 1.05×1.40×((1.21+0.41)/2)-1.05×1.00×((1.06+0.26)/2)	0.50			
コンクリート 18N/mm2	H=0.41 0.35×1.40×0.41-0.15×1.00×0.26	0.16	m3 1.76	箇所 1.0	m3 1.76
型枠 無筋	側壁外面 1.40×1.21×2+(1.05×(1.21+0.41)/2)×2+0.35×0.41×2+1.32×0.20×2	5.90			
型枠 無筋	側壁内面 1.20×1.21×2+(1.05×(1.21+0.41)/2)×2+0.15×0.41×2	4.73			
型枠 無筋	流出流入内外面 1.21×1.40+1.21×1.00+0.41×1.40+0.41×1.00	3.89	m2 14.52	箇所 1.0	m2 14.52
基礎砕石 RC-40	2.90×1.50		m2 4.35	箇所 1.0	m2 4.35
グレーチング 桝蓋1000×1000	T-6 開閉式		枚 1.00	箇所 1.0	枚 1.00

計第　　表

数 量 計 算 書

洪水吐1下流水槽　グレーチング改修





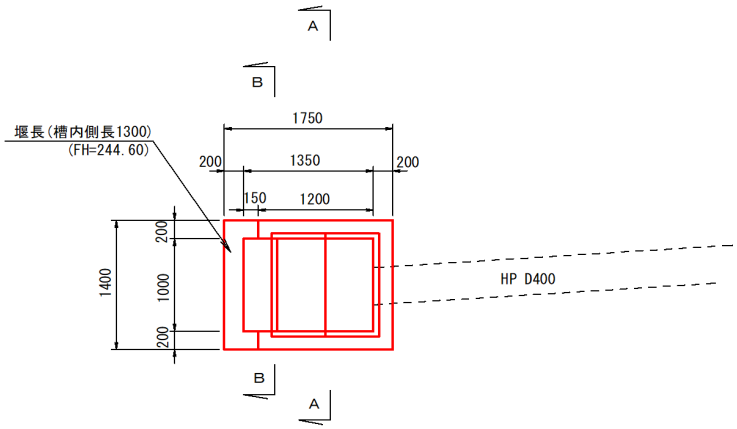
1箇所当たり

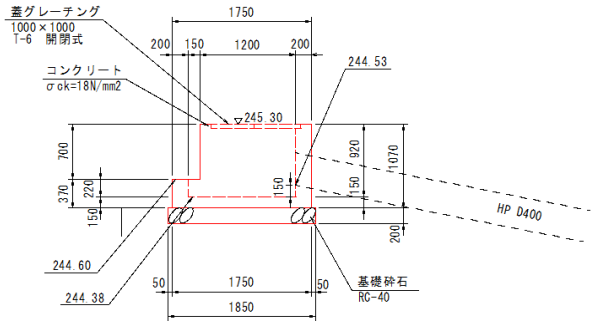
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 24N/mm2	1.40×1.40×0.20-1.00×1.00×0.20	m3 0.19	箇所 1.0	m3 0.19
型枠 無筋	0.20×1.40×4+0.20×1.00×4	m2 1.92	箇所 1.0	m2 1.92
グレーチング 桝蓋1000×1000	T-6　開閉式	枚 1.00	箇所 1.0	枚 1.00

計第　　表

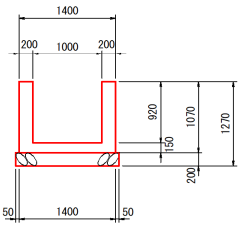
数 量 計 算 書

洪水吐2（西側洪水吐）

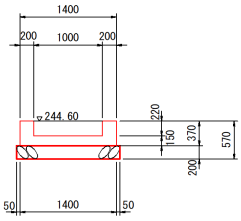




A－A断面



B－B断面



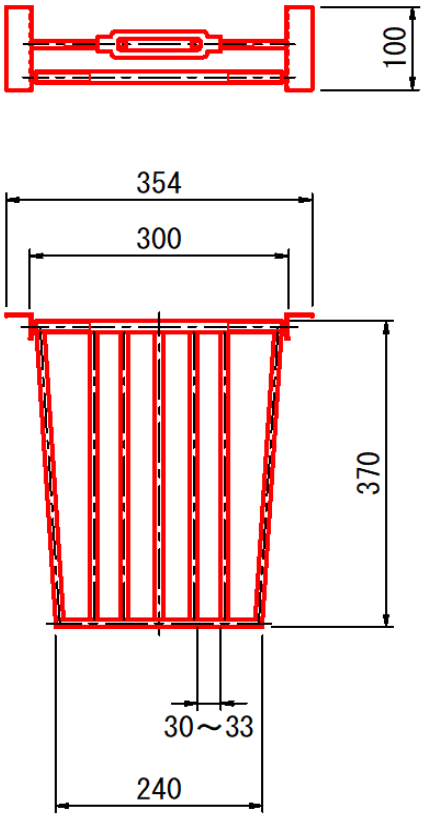
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長 箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	H=1.07 1.40×1.40×1.07-1.20×1.00×0.92　m3 0.99			
コンクリート 18N/mm2	H=0.37 0.35×1.40×0.37-0.15×1.00×0.22　m3 0.15	m3 1.14	箇所 1.0	m3 1.14
型枠 無筋	側壁外面 1.40×1.07×2+0.35×0.37×2+0.70×0.20×2　m2 3.54			
型枠 無筋	側壁内面 1.20×1.07×2+0.15×0.37×2　m2 2.68			
型枠 無筋	流出流入内外面 1.40×1.07+1.00×1.07+1.40×0.37+1.00×0.37　m2 3.46	m2 9.67	箇所 1.0	m2 9.67
基礎砕石 RC-40	1.85×1.50	m2 2.78	箇所 1.0	m2 2.78
グレーチング 桝蓋1000×1000	T-6　開閉式	枚 1.00	箇所 1.0	枚 1.00

計第　　表

数 量 計 算 書

水路用スクリーン



1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
水路用スクリーン	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00

舗装工

舗装工　　数 量 集 計 表

名　　称	区　分	単位	数　量	備　　考
舗装工				
浄水発生リサイクルクレイ舗装工	浄水発生リサイクル材	m2	795.5	厚みt=10cm
	再生クラッシャーラン	m2	795.5	厚みt=10cm RC-30
コンクリート舗装工（管理道）	コンクリート18N/㎟	m2	44.0	厚みt=10cm
	再生クラッシャーラン	m2	44.0	厚みt=10cm RC-30
	溶接金網	m2	40.0	φ6　150×150
	路盤紙	m2	44.0	
	目地材	m2	4.0	瀝青繊維質目地板

計第　　表

数 量 計 算 書

浄水発生リサイクルクレイ舗装工

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式			数 量
浄水発生リサイクル材 t=10cm	795.45　数量根拠図より			m2 795.5
再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	795.45　数量根拠図より			m2 795.5

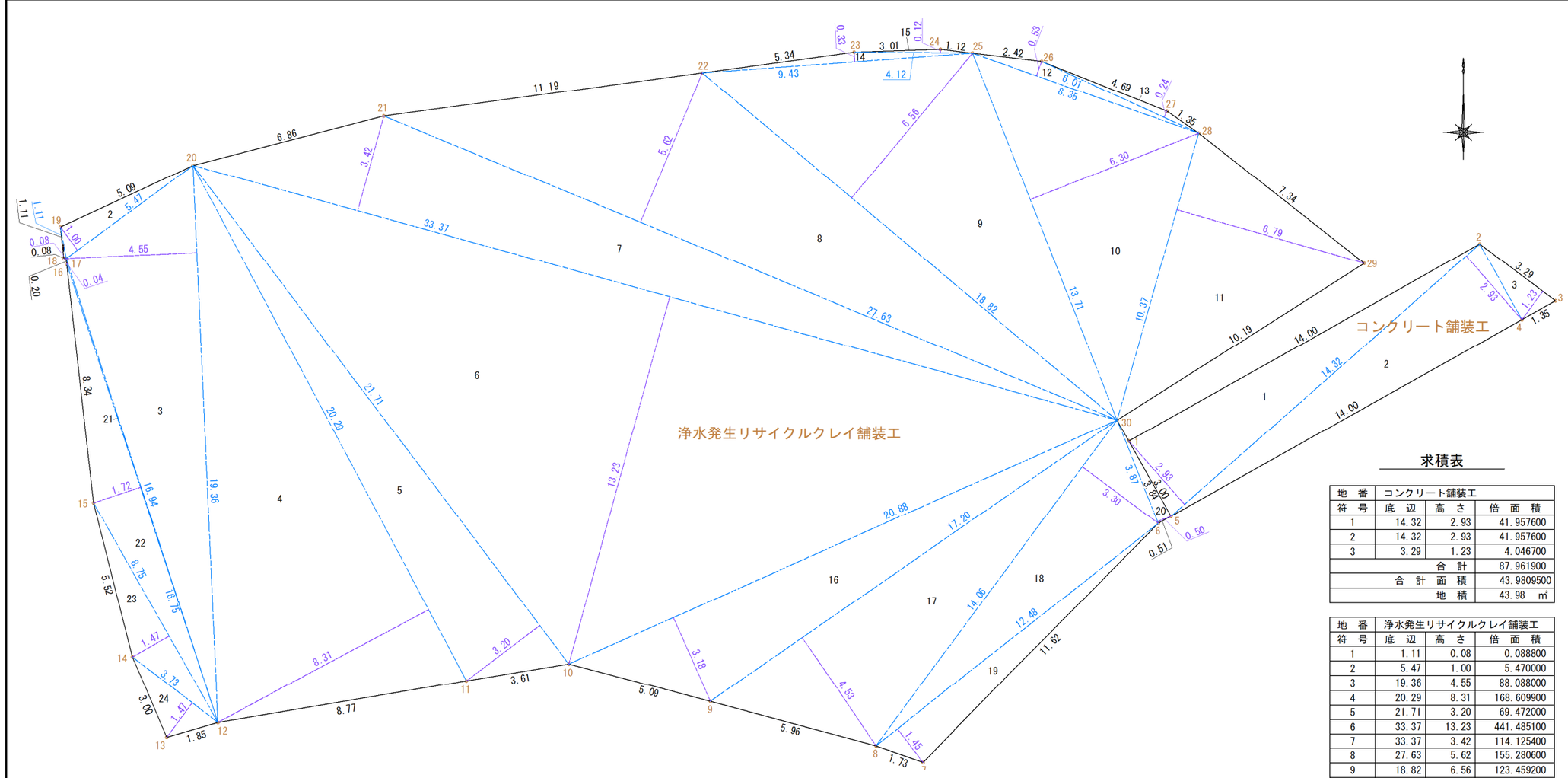
計第　　表

数 量 計 算 書

コンクリート舗装工（管理道）

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式			数 量
コンクリート 18N/㎟　t=10cm	43.98　数量根拠図より			m2 44.0
再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	43.98　数量根拠図より			m2 44.0
溶接金網 φ6　150×150	43.98-(14.00*0.10)*2-3.00*0.10-3.00*0.20-3.29*0.10- 1.35*0.10 =39.81			m2 40.0
路盤紙	43.98　数量根拠図より			m2 44.0
目地材 瀝青繊維質目地板	3.00+14.00+14.00+1.35+3.29+3.00=38.64×0.1＝3.86			m2 4.0

舗装工 数量根拠図



求積表

地　番	コンクリート舗装工		
符　号	底　辺	高　さ	倍　面　積
1	14.32	2.93	41.957600
2	14.32	2.93	41.957600
3	3.29	1.23	4.046700
合　計			87.961900
合　計　面　積			43.9809500
地　積			43.98　㎡

地　番	浄水発生リサイクルクレイ舗装工		
符　号	底　辺	高　さ	倍　面　積
1	1.11	0.08	0.088800
2	5.47	1.00	5.470000
3	19.36	4.55	88.088000
4	20.29	8.31	168.609900
5	21.71	3.20	69.472000
6	33.37	13.23	441.485100
7	33.37	3.42	114.125400
8	27.63	5.62	155.280600
9	18.82	6.56	123.459200
10	13.71	6.30	86.373000
11	10.37	6.79	70.412300
12	8.35	0.53	4.425500
13	6.01	0.24	1.442400
14	9.43	0.33	3.111900
15	4.12	0.12	0.494400
16	20.88	3.18	66.398400
17	17.20	4.53	77.916000
18	14.06	3.30	46.398000
19	12.48	1.45	18.096000
20	3.87	0.50	1.935000
21	16.94	0.04	0.677600
22	16.75	1.72	28.810000
23	8.75	1.47	12.862500
24	3.73	1.47	5.483100
合　計			1590.915100
合　計　面　積			795.4575500
地　積			795.45　㎡

付帯工

付帯工　　数 量 集 計 表

名　　称	区　分	単位	数　量	備　　考
階段工				
階段工（上部）		箇所	1	
階段工（下部）		箇所	1	
立入防止柵（土中式）	ネットフェンスH=1800	m	148.1	
ガードレール	Gr-C-4E	m	60.1	
片開き門扉	H1800-W1000	箇所	1	
両開き門扉	H1800-W2000	箇所	1	
片開きくぐり門扉	H3000-W1000	箇所	1	
車止めB=1500	差込式カギ付	箇所	1	
注意看板		箇所	2	

計第　　表　立入防止柵H=1800

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
北側	57.70	平面図より			
東側	48.10	〃			
西側	34.70	〃			
洪水調整槽	7.60	〃			
小　　計	148.10		小　　計		
			合　　計	148.10	

計第　　表　ガードレールGr-C-4E

延長数量計算書

位　　置	延　長	摘　要	位　　置	延　長	摘　要
北側	60.10	平面図より			
小　　計	60.10		小　　計		
			合　　計	60.10	

計第　　表　階段工（上部）

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
階段工	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　階段工（下部）

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
階段工	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　片開きくぐり門扉 H3000-W1000 **箇所数量計算書**

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
南側	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　車止めB=1500差込式カギ付

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
北側	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　注意看板

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
北側	1				
南側	1				
小　　計	2		小　　計		
			合　　計	2	

計第　　表　片開き門扉 H1800-W1000

箇所数量計算書

位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
洪水調整槽	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表　両開き門扉 H1800-W2000

箇所数量計算書

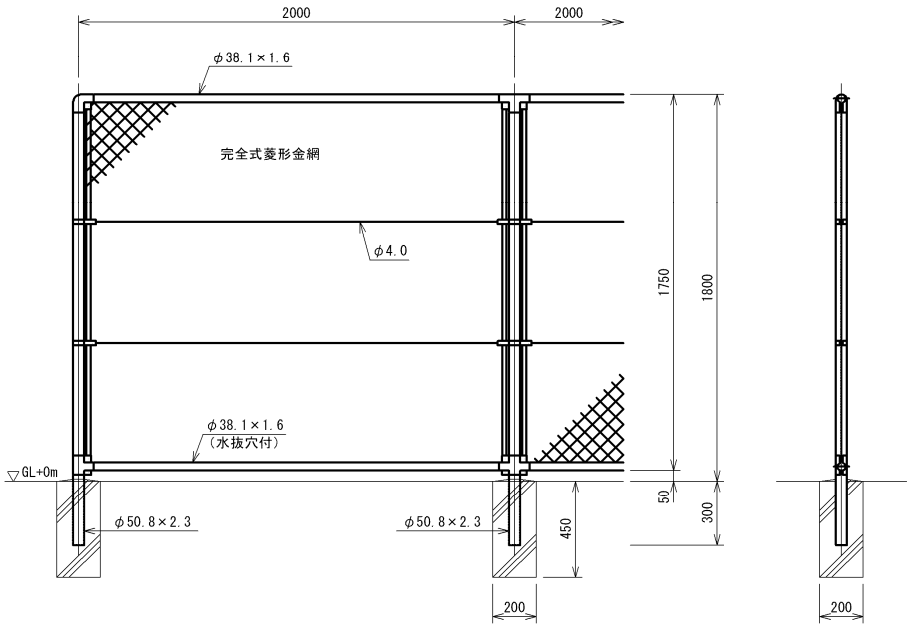
位　　置	箇所	摘　要	位　　置	箇所	摘　要
階段	1				
小　　計	1		小　　計		
			合　　計	1	

計第　　表

数 量 計 算 書

立入防止柵H=1800（土中式）

正面図　　側面図



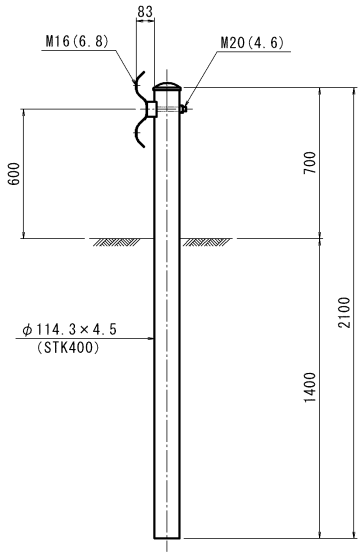
10.0m当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
ネットフェンス H=1800	1.0	m 1.00	m 10.0	m 10.00
基礎ブロック □200*H450	10.00/2.00	個 5.00	式 1.0	個 5.00

計第　　表

数 量 計 算 書

ガードレール Gr-C-4E



10.0m当たり

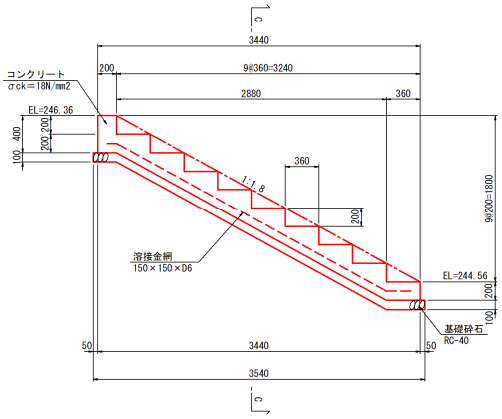
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
ガードレール Gr-C-4E	1.0	m 1.00	m 10.0	m 10.00

計第　　表

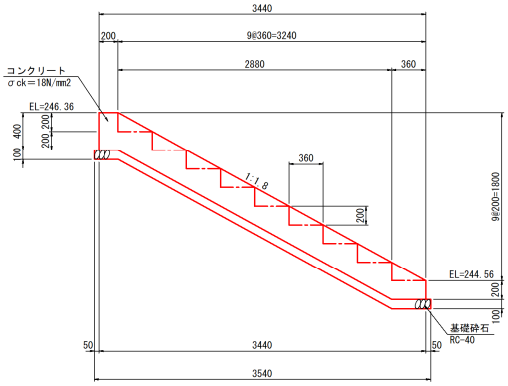
数 量 計 算 書

階段工（上部）

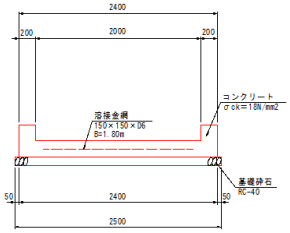
A-A断面図



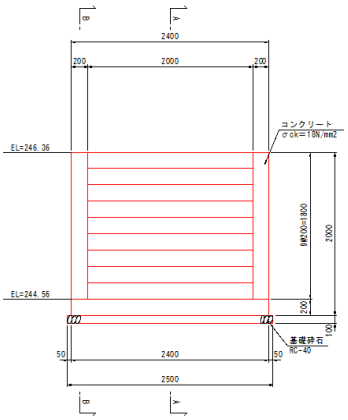
B-B断面図



C-C断面図



正面図



1箇所当たり

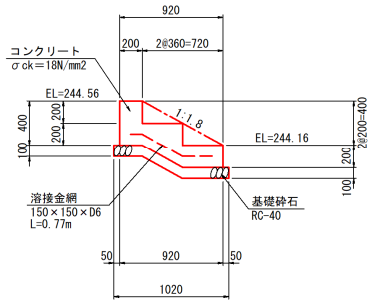
名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	(0.40×0.20+0.40×2.88+(0.40+0.20)×1/2×0.36)×2.40 −1/2×0.20×0.36×9×2.00	m3 2.57	箇所 1.0	m3 2.57
型枠 無筋	(0.40×0.20+0.40×2.88+(0.40+0.20)×1/2×0.36)×4 +(0.40+0.20)×2.40+0.20×9×2.00	m2 10.40	箇所 1.0	m2 10.40
基礎砕石 RC-40	2.50×3.54	m2 8.85	箇所 1.0	m2 8.85
溶接金網 150*150*D6	1.80×3.65	m2 6.57	箇所 1.0	m2 6.57

計第　　表

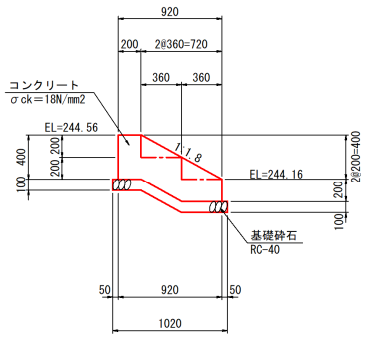
数 量 計 算 書

階段工（下部）

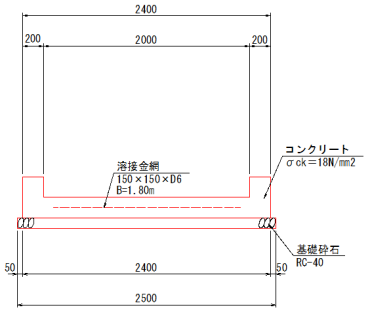
A-A断面図



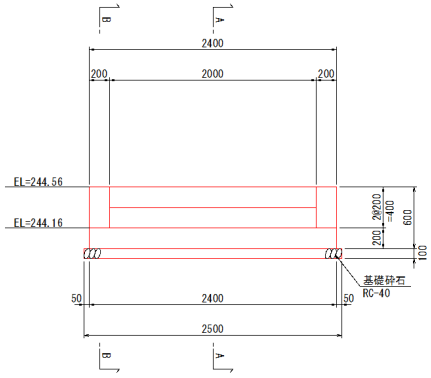
B-B断面図



C-C断面図



正面図



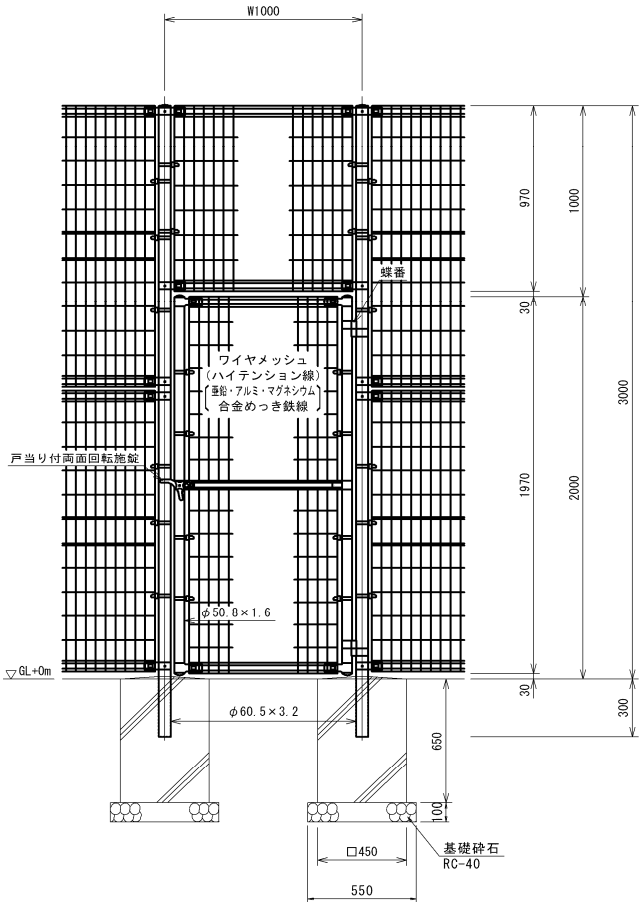
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
コンクリート 18N/mm2	(0.40×0.20+0.40×0.36+(0.40+0.20)×1/2×0.36)×2.40 -1/2×0.20×0.36×2×2.00	m3 0.65	箇所 1.0	m3 0.65
型枠 無筋	(0.40×0.20+0.40×0.36+(0.40+0.20)×1/2×0.36)×4 +(0.40+0.20)×2.40+0.20×2.00×2	m2 3.57	箇所 1.0	m2 3.57
基礎砕石 RC-40	2.50×1.02	m2 2.55	箇所 1.0	m2 2.55
溶接金網 150*150*D6	1.80×0.77	m2 1.39	箇所 1.0	m2 1.39

計第　　表

数 量 計 算 書

片開きくぐり門扉
H3000-W1000



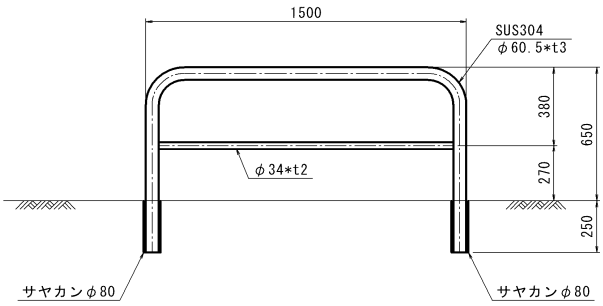
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
片開きくぐり門扉 H2000-W1000	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
ネットフェンス H=1000	1.0	m 1.00	m 1.0	m 1.00
基礎ブロック □450*H650	2.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
基礎砕石 RC-40	0.55×0.55	m2 0.30	箇所 2.0	m2 0.61

計第　　表

数 量 計 算 書

車止めB=1500
差込式カギ付



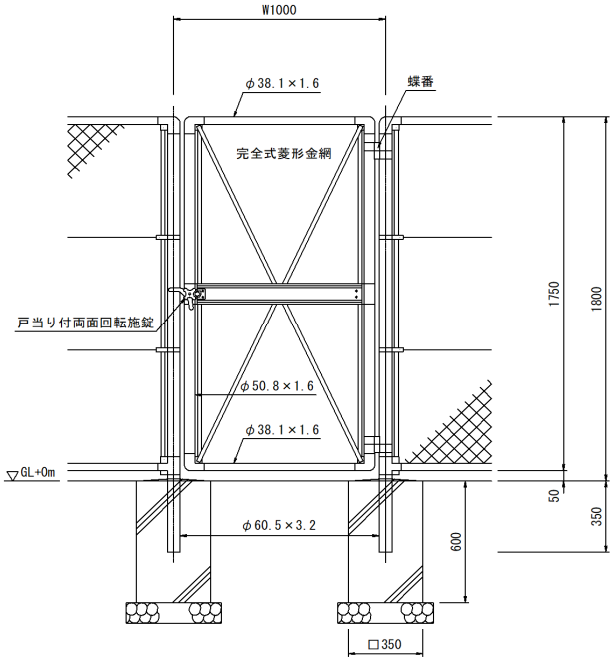
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
車止めB=1500 差込式カギ付	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00

計第　　表

数 量 計 算 書

片開き門扉
H1800-W1000



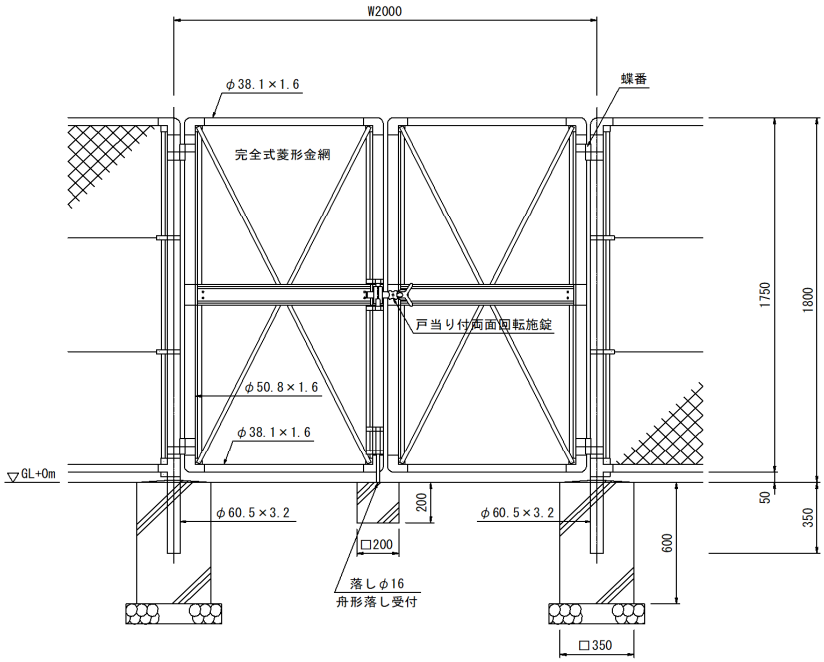
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
片開き門扉 H1800-W1000	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
基礎ブロック □350*H600	2.0	箇所 2.00	箇所 1.0	箇所 2.00
基礎砕石 t=10cm RC-40	0.45×0.45	m2 0.20	箇所 2.0	m2 0.40

計第　　表

数 量 計 算 書

両開き門扉
H1800-W2000



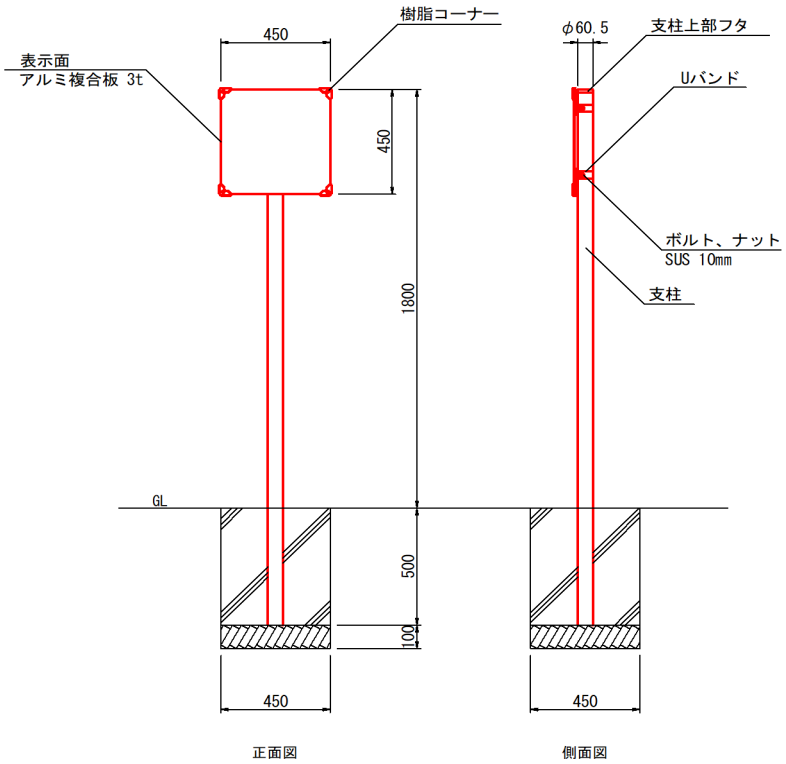
1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
両開き門扉 H1800-W2000	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
基礎ブロック □350*H600	2.0	箇所 2.00	箇所 1.0	箇所 2.00
基礎ブロック □200*200	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
基礎砕石 t=10cm RC-40	0.45×0.45	m2 0.20	箇所 2.0	m2 0.40

計第　　表

数 量 計 算 書

注意看板



1箇所当たり

名 称 ／ 規 格	計　　算　　式	単位数量	延長箇所	数 量
注意看板	1.0	箇所 1.00	箇所 1.0	箇所 1.00
基礎ブロック 450×450×500	0.45×0.45×0.50=0.10	m3 0.10	箇所 1.0	箇所 0.10
基礎砕石 t=10cm RC-40	0.45×0.45=0.20	m2 0.20	箇所 1.0	箇所 0.20